

あゆみ

Vol.50

平成27年3月19日



表紙写真 「アカショウビン」(牧の池どうぶつ病院 鈴木克弥先生)

ブナの樹洞に巣を作り、雛に餌を運ぶアカショウビンの母鳥です。

アカショウビンは毎年初夏になると東南アジアから日本に渡ってくる夏鳥です。

餌となるヤマメやサワガニが豊富なブナの原生林などで繁殖・子育てをして、秋には東南アジアまで長い旅をします。

残念な事に、我が国ではブナの原生林が毎年減少しています。

このまま繁殖環境が失われていくと、この美しい鳥が姿を消す恐れがあります。

表紙題字 故 芝 田 松太郎 氏
(名古屋市獣医師会 元会長)

あゆみ vol.50

巻頭言 獣医療におけるコンプライアンス(法令遵守)について

	(公社)名古屋市獣医師会会長 荻曾敏之 ……	1
平成26年度	公益社団法人名古屋市獣医師会 理事・監事 ……	3
平成26年度	狂犬病予防集合注射 集合注射対策委員会 ……	4
平成26年度	学校飼育動物委員会活動実績 学校飼育動物委員会 ……	5
平成25年度	夜間動物緊急診療所報告 夜間診療所委員会 ……	9
平成26年度	学術委員活動報告 学術委員会 ……	11
平成26年度	定期購読雑誌・書籍 学術委員会 ……	12
平成26年度	学術セミナー 学術委員会 ……	12
平成25年度	人獣共通感染症調査事業報告 学術委員会 ……	15
平成25年度	傷病野生鳥獣保護活動集計 学術委員会 ……	24
平成25年度	テレフォンドクター集計結果報告書 動物愛護事業委員会 ……	25
平成26年度	長寿功労動物表彰式 動物愛護事業委員会 ……	30
平成26年度	東山動物園の長寿動物へのお祝い寄贈 動物愛護事業委員会 ……	31
平成26年度	絵本寄贈 動物愛護事業委員会 ……	32
動物フェスティバル2014	なごや 動物フェスティバル実行委員会 ……	33
平成25年度	公益社団法人名古屋市獣医師会 動物看護師認定試験 動物看護師認定委員会 ……	34
平成26年度	社会福祉法人 中部盲導犬協会への寄付 ……	34
平成26年度	大懇親会 福祉厚生委員会 ……	35
会員寄稿		
	脳梁の話 小島健治 ……	36
	Mustang 三浦隆 ……	37
平成26年度	同好会報告	
	・テニス同好会 ……	41
	・ソフトボール同好会 ……	41
平成26年度	名古屋市獣医師会行事 ……	42
平成26年度	退会者報告 ……	43
協賛広告	……	44
編集後記	……	53

獣医療におけるコンプライアンス(法令遵守)について

公益社団法人 名古屋市獣医師会
会長 荻 曾 敏 之

平成26年11月、農林水産省より日本獣医師会を通じて各地方会に、「要指示薬の適正な取扱いについて」として周知依頼がありました。このことは最近、獣医師が犬や猫の診察を行わずに元ペットショップ経営者やブリーダーらに対しワクチン等を無許可販売したとして逮捕される事例が起きていることから、我々獣医師はじめ関係者に対する法令遵守の徹底を求めたものです。

元々動物診療は、それに携わる者が獣医師法、獣医療法、薬事法、独占禁止法等の法令を遵守する範囲で自由に診療、競争することができるわけですが、中には自分だけはもう少し楽に潤いたいとの願望から、法令違反を疑われるような獣医療行為が散見されるようになったため、その都度主務部局と連携をとりながら情報提供、共有に努めているところです。

例えば、会員外の診療施設が、臨時の狂犬病予防集合注射と称し、狂犬病予防注射のみならずその他各種ワクチン、フィラリア予防薬等の料金入りのチラシを新聞折込広告によって不特定多数に向け配布していた事例がありました。これはあくまで院内掲示か特定飼主向けに限定して認められる行為と考えられるとともに、その時間限りの臨時施設における狂犬病予防注射と他のワクチンとの同時接種という薬剤の使用説明書の中で避けることと記載されている行為であり、一般飼主、飼犬に不利益をもたらしかねないとも考えられます。また昨年、獣医師が開設に関与しない犬の整体院という施設がオープンしました。人間、動物相手係わらず「整体」という行為が、医療、獣医療か民間療法なのか判断は分かれる部分があると思いますが、だからこそその運営には、はっきりと獣医療と別であることが利用者に伝わっていることが必須と思われるにもかかわらず、この犬の整体院は登記さ

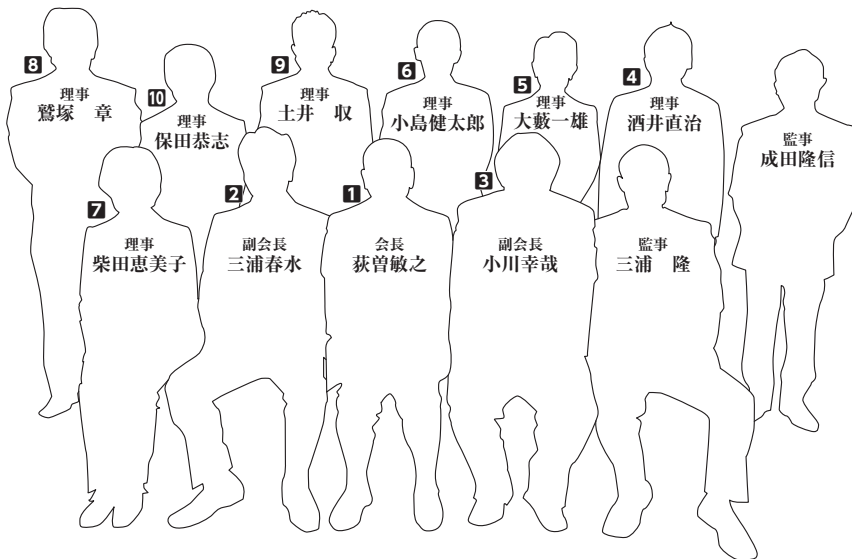
れた法人の目的やホームページ上で堂々と犬の診断、治療を謳っていて、すでに民間療法を逸脱して獣医療範疇に踏み込んでいるのではないかと思えます。したがってこれらの事例については関係部署を通じて適性に行われるようお願いしているところです。

しかしながら、獣医師会としては、相手が会員外や一般人に対して違法性をいくら追及したところで、会員自らがコンプライアンス違反を疑われるような獣医療行為に走っていれば、それらの指摘も単なる利益目的の業界団体の理屈と言われ、社会批判を受けることになりかねません。今回、監督省庁からの通知を受け、獣医師会は会員、会員外、獣医師以外の区別なく、だれに対しても同一に「いいものはいい、ダメなものはダメ」として対処していくべきと考えますので、会員各位には、改めて専門家としての高い倫理意識をもって日々の業務にあたられることを切にお願い申し上げます。

平成26年度 公益社団法人名古屋市獣医師会 理事・監事



平成25年5月26日 ローズコートホテル 懇親会にて撮影



【担当委員会】

- 1 狂犬病予防委員会/ 獣医療過誤対応/ 倫理委員会
- 2 情報公開(獣医事)/ 総務/ 中部大会プロジェクト/ 50周年プロジェクト
- 3 会計/ 情報公開(新規)
- 4 集合注射対策委員会/ 家畜防疫委員会/ 動物看護師認定委員会
- 5 動フェ実行委員会/ 制度調査委員会
- 6 学術委員会/ 会館運営委員会
- 7 学校飼育動物委員会
- 8 夜間診療所委員会
- 9 動物愛護事業委員会/ 福祉厚生委員会
- 10 ニューメディア委員会/ 会誌委員会

平成26年度 狂犬病予防集合注射

集合注射対策委員会

■平成26年度狂犬病予防集合注射実施結果

1. 期間

平成26年 4月4日～4月25日

延日数 112日(214会場)

出勤獣医師延人数 244人

2. 実施頭数(会員報告をもとに事務局集計)

区	H26注射頭数	H25注射頭数	前年度比頭数
千種	1,353	1,494	-141
東	601	589	12
北	1,589	1,597	-8
西	1,397	1,540	-143
中村	1,445	1,505	-60
中	637	718	-81
昭和	772	866	-94
瑞穂	1,002	967	35
熱田	597	618	-21
中川	2,360	2,514	-154
港	1,964	2,033	-69
南	1,892	2,024	-132
守山	1,454	1,471	-17
緑	2,425	2,446	-21
名東	1,182	1,266	-84
天白	1,281	1,301	-20
計	21,951	22,949	-998



平成26年度 学校飼育動物委員会活動実績

学校飼育動物委員会

明治時代から日本にだけある初等教育のひとつの手段である「学校飼育」。支えるのは教員だけではありません。獣医師が飼育に悩む学校を援助することで生かされる教育です。

本年度は委員を新たに迎え、13名の会員で活動を実施しました。8月には初等教育の教員を対象に「動物介在教育の意義」と「より良い学校飼育の方法」のセミナーを開催し、教育委員会の職員の参加も多く、過去にない良い結果を得たと思います。

小学校生活科の「動物ふれあい教室」は定着化し、獣医師会の委員もその活動に慣れてきました。児童への飼育指導、傷病動物の治療も例年と変わらず行いました。

今後は行政との提携が結ばれ、学校獣医として定着するよう努めます。

1. 動物ふれあい教室 延べ8日(6校)

年月日	小学校	児童	参加獣医師 動物看護師
2014. 6.16	御園小学校(中区)	1年 9名(1クラス)	2名
2014. 6.17	ほのか小学校(中村区)	1年 70名(3クラス)支援学級7名	7名
2014. 6.26・30	荒子小学校(中川区)	1年187名(6クラス)	13名
2014.10.22	白水小学校(南区)	1年 38名(2クラス)支援学級3名	5名
2014.11.18	高木小学校(中川区)	1年 87名(3クラス)	6名
2014.11.18	御園小学校(中区)	1年 9名(1クラス)	2名
2015. 1.27	昭和橋小学校(中川区)	1年 86名(3クラス)	6名

・ほのか小学校1年生「動物ふれあい教室」実施

6月17日(火)、中村区・ほのか小学校で1年生の「動物ふれあい教室」を行いました。

76名の1年生は動物のことやうさぎのことを少し勉強した後、7名の獣医師の指導の中で7頭のうさぎ達と仲良くふれあいをしてくれました。

うさぎを触ることが初めての子供が多いのですが、みんな怖がらずに触ったり、抱っこしたり、楽しんでくれました。支援の子どもも一緒でした。

みんな、「いのち」が暖かいことを実感してくれたかな？



・ジャンボ小学校 荒子小学校1年生「動物ふれあい教室」実施

6月26日(木)、6月30日(月)2日に亘り、中川区・荒子小学校において、1年生187名の「動物ふれあい教室」を行いました。うさぎは小碓小学校からローズちゃん、ココアちゃん、チビちゃんの3頭をお借りし、八熊小学校からクッキーちゃん、パン君を、名城小学校から2頭のうさぎをお借りして、子ども達と仲良くふれあいをしました。動物に触ることに慣れない子ども達に13名の獣医師会の獣医師がうさぎとの接し方の説明を行いました。子ども達はうさぎを思いやって、大声をださない、追いかけない、優しくなでるといってお約束を守り、ドキドキして触れ合うことができました。こわくて触れない子もいましたが、たくさんの子が楽しい時間を過ごしているようでした。暖かく、ふわふわした感触を体験して、長く記憶にとどめて置いてほしいと感じました。



・白水小学校1年生「動物ふれあい教室」実施

10月22日(水)5限目 1年生38名と支援の児童2名が学校で飼っているうさぎとふれあい教室を行いました。白水小学校では、きなこちゃん、らいおんちゃん、ちょこちゃんが飼われていますが、小碓小学校さんからローズちゃんも出動してもらい、楽しく授業を行いました。

うさぎのからだ、食べ物、特徴を勉強した後、ドキドキしながら抱っこしたり、撫でたり、聴診器で心臓の音を聞いたり、楽しいひと時でした。

1年生のみんなは思いやりを大切にうさぎ達とお友達になれたかな？



・高木小学校1年生「動物ふれあい教室」実施

11月18日(火)、港区・高木小学校の1年生87名が生活科授業で「動物ふれあい教室」を体験しました。この小学校には飼育動物はいないため、八熊小学校、小碓小学校からうさぎを5頭お借りしました。

1年生の児童はうさぎに触りたくてわくわくしていました。聴診器にも興味があり、自分たちの心臓の音を聞き、驚いていました。

ふれあいの後の質問もたくさんあり、とても元気な子どもたちでした。

先生、ふれあい教室の成果はありましたか？



・昭和橋小学校1年生「うさぎのふれあい教室」実施

1月27日(火)、中川区・昭和橋小学校で1年生86名の「うさぎのふれあい教室」を実施しました。小碓小学校からローズちゃん、ココアちゃん、モカ君、八熊小学校からクッキーちゃん、パン君をお借りして楽しくふれあいをしました。

インフルエンザ流行時なので、みんなマスクをしていたけど、獣医師の優しく触ってね、の言葉をよく守ってくれて、いい勉強になりました。うさぎの観察もしっかりできましたね。



2. 教員向け講演会

「学校飼育はいのちの教育です」

日 時：2014年8月21日(日)

場 所：名古屋市獣医師会会館

講 師：矢野英明先生 帝京大学 教職課程大学院客員教授

「動物と関わる体験と心を育む教育」

杉本寿彦先生 (公社)愛知県獣医師会理事・学校動物飼育委員会委員長

「学校での動物飼育を考える…命ある教材を安全で有効に利用するために」

参加人数：59名 教員：54名

獣医師：2名

愛護推進員：2名

市議：1名



3. 飼育指導(前期・後期)

小学校	飼育動物	指導獣医師	小学校	飼育動物	指導獣医師
稲生小学校(西区)	うさぎ	1名	名城小学校(中区)	うさぎ	1名
庄内小学校(西区)	うさぎ、 モルモット	1名	山吹小学校(東区)	うさぎ	2名
八熊小学校(中川区)	うさぎ	1名	上社小学校(名東区)	うさぎ	1名
東海小学校(港区)	うさぎ	1名	広路小学校(昭和区)	うさぎ	1名
明倫小学校(東区)	うさぎ	1名	南稜小学校(名東区)	うさぎ	1名
小碓小学校(港区)	うさぎ	1名	白水小学校(南区)	うさぎ	1名
			稲葉地小学校(西区)	うさぎ	1名

4. トワイライトスクール動物ふれあい教室

年月日	内 容	場 所	児童数	参加獣医師 動物看護師
2014.8.22	犬の英語教室(英語のからだのパーツ)	荒子トワイライトスクール	20名	3名
2014.10.30	犬の英語教室(ABC)	荒子トワイライトスクール	20名	3名
2014.12.5	猫のふれあい教室(猫のからだ)	荒子トワイライトスクール	20名	3名
2015.2.19	うさぎのふれあい教室 (動物愛護と飼育動物への親しみ)	荒子トワイライトスクール	20名	3名

5. 学校内負傷動物治療 (平成25年度)

年月日	小学校	診療動物	病状	診療獣医師
2013.4.10	八社小学校(中村区)	うさぎ	餓死	1名
2013.4.19	みそのラファエル幼稚園(緑区)	うさぎ	元気食欲の低下	1名
2013.5.1	上社小学校(名東区)	うさぎ	去勢手術	1名
2013.5.30	八社小学校(中村区)	うさぎ	去勢手術	1名
2013.8.2	南陽小学校(港区)	うさぎ	健康診断	1名
2013.8.23	大宝小学校(熱田区)	うさぎ	膀胱炎、足底膿炎	1名
2013.9.28	北一社小学校(名東区)	うさぎ	卵巣腫瘍・肺転移	1名
2013.10.11	白水小学校(南区)	うさぎ	去勢手術	1名
2013.11.25	名古屋市立はとり幼稚園(中川区)	うさぎ	咬傷・脱毛	1名
2013.12.7	名古屋市立はとり幼稚園(中川区)	うさぎ	咬傷	1名
2013.12.9	東海小学校(港区)	うさぎ	爪切り	1名
2013.12.9	東海小学校(港区)	うさぎ	血尿、膀胱結石	1名
2013.12.9	栄小学校(中区)	モルモット	肛門膿瘍	1名
2013.12.13	栄小学校(中区)	モルモット	外傷	1名
2013.12.30	正保小学校(港区)	うさぎ	腹腔内腫瘍	1名
2013.12.31	正保小学校(港区)	うさぎ	腹腔内腫瘍	1名
2014.1.14	東海小学校(港区)	うさぎ	血尿、膀胱結石	1名
2014.3.3	名古屋市立第二幼稚園(千種区)	うさぎ	左脛骨腓骨開放 骨折・骨癒合	1名

平成25年度 夜間動物緊急診療所報告

夜間診療所委員会

名古屋市獣医師会夜間動物緊急診療所は開設から10年が経ちました。常に複数の獣医師と看護師が常駐し、質の高い緊急医療を実施できるよう常勤獣医師3名、非常勤獣医師5名、常勤看護師5名のスタッフが交代で21:00～2:00(年中無休)の診察時間で勤務しています。診療時間の延長など様々な課題が山積しておりますが、地域医療の一翼を担うべくこれからも頑張っ夜間診療所を発展させてまいりたいと思います。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

公益社団法人名古屋市獣医師会夜間動物緊急診療所における 平成25年度(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の来院状況集計

総来院件数 2611

表1. 動物種の内訳 (頭)

犬	小型犬	1069
	中型犬	325
	大型犬	345
	合計	1739
猫		623
エキゾチック	ウサギ	125
	ハムスター	33
	鳥類	36
	フェレット	23
	その他	32
	合計	249

表2. 年齢層の内訳 (頭)

犬	1歳未満	215
	1～4歳	452
	4～8歳	382
	8歳以上	682
	年齢不詳	8
	合計	1739
猫	1歳未満	121
	1～4歳	158
	4～8歳	95
	8歳以上	214
	年齢不詳	35
	合計	623

表3. 疾病分類 (頭)

消化器系	779
神経系	230
筋骨格系	285
不定愁訴	203
泌尿生殖器系	224
皮膚科	232
呼吸器系	238
緊急疾患	201
眼科	83
中毒	31
代謝疾患	28
免疫系	27
循環器系	22
内分泌系	4
感染症	3
血液疾患	12
腫瘍	7
その他	2

表4. 曜日毎来院数の内訳 (頭)

月	351
火	352
水	360
木	387
金	325
土	378
日	458

表5. 曜日毎平均来院数の内訳 (頭)

月	6.7
火	6.8
水	6.9
木	7.4
金	6.2
土	7.3
日	8.8
平均	7.2

表6. 月毎の来院件数 (頭)

2013.4	207
2013.5	241
2013.6	235
2013.7	260
2013.8	265
2013.9	209
2013.10	236
2013.11	173
2013.12	210
2014.1	247
2014.2	147
2014.3	181

表7. 来院時間の内訳 (頭)

20～21時	110
21～22時	638
22～23時	576
23～0時	520
0～1時	423
1～2時	288
2時以降	56

表8. 来院地域の内訳 (頭)

名古屋市内	1780
愛知県	742
愛知県外	89

表9. 名古屋市内の来院内訳 (頭)

昭和区	55
天白区	70
千種区	64
名東区	56
瑞穂区	99
守山区	35
緑区	128
東区	70
北区	102
熱田区	115
西区	126
南区	154
港区	141
中村区	156
中区	182
中川区	227

表10. 来院患者の内訳 (頭)

A	1031
B	518
C	231
D	831

A：名古屋市在住で名古屋市獣医師会員病院が主治医の患者

B：名古屋市在住で非会員病院が主治医の患者

C：名古屋市在住で特に主治医のいない患者

D：名古屋市外在住の患者

平成26年度 学術委員活動報告

学術委員会

公益目的事業である学術事業は、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与できるよう取り組んでいます。主な事業として①人獣共通感染症調査、②傷病野生鳥獣保護事業、③獣医師および動物看護師の卒後教育、などが挙げられます。

人獣共通感染症調査は名古屋市の委託事業として長年にわたって実施しています。人獣共通感染症は動物だけでなく人にも共通して感染する可能性があるため、社会的影響は大きく、獣医師の役割は重要です。昨年は国内ではデング熱が発生し、海外ではエボラ出血熱が流行するなど、獣医師は多種の感染症についての幅広い知識が要求されます。平成26年度は「名古屋市で飼育されている猫の糞便中のカンピロバクター属菌の保有調査」を実施し、最新の情報をアップデートするために宮崎大学・三澤尚明先生を招聘し「人獣共通感染症としてのカンピロバクター感染症」の学術セミナーを開催しました。なお、平成25年度「名古屋市内の飼育猫のトキソプラズマ感染症調査－血清抗体価検査と糞便PCR検査を用いた名古屋市内の飼育猫の感染状況の推察－」（本誌pp.15-23に掲載）など過去の調査結果は、名古屋市のホームページ <http://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000025355.html>に掲載されていますので、ご覧ください。

傷病野生鳥獣保護事業も名古屋市から委託されている重要な事業の一つです。当会は飼育動物だけではなく、野生動物の保護や治療を獣医師の職務と考え、積極的に取り組んでいます（平成25年度の実績は本誌pp.24に掲載）。

本年度も多くの獣医師および動物看護師の卒後教育講習会を開催致しました（平成26年の開催実績は本誌pp.12-14に掲載）。獣医学生涯教育として相応しい内容となるよう、日本獣医師会および日本小動物獣医師会の主催講習会を積極的に招致しました。また、この地域の二次診療施設である岐阜大学やJARMeC名古屋と学術提携を結び共催セミナーを継続的に開催しました。麻酔をテーマに計6回開催したJARMeC名古屋との共催セミナーは、新たに実習を取り入れたことや復習の時間を設けるなど、より実践的な企画を試みました。このように、今後も実践的で魅力的なセミナーを企画しますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

講習会の開催以外にも、新規教科書や海外学術雑誌の購入（平成26年度の定期購読雑誌や書籍は本誌pp.12に掲載）にも力を入れています。獣医療の多様化に対応するために、最新の教科書や海外学術誌の内容を知っておくことは、獣医師が知識や技量を深めて研鑽を積む重要なプロセスとなります。しかしながら、近年、蔵書量の増加に伴い、名古屋市獣医師会館図書室での収容スペースを確保できなくなってきました。そのため、雑誌を中心に図書室のパソコンを利用した電子ジャーナルへの移行を試みています。初心者でも利用できるマニュアルも準備していますので、ご活用ください。

今後は、本年度の事業に加え、新たに一般市民を対象とした市民公開講座の開催も考えています。我々は、公益社団法人として、獣医師や動物看護師の卒後教育だけでなく、多くの市民の方にも学術的な立場で貢献したいと考えています。

平成26年度 定期購読雑誌・書籍

学術委員会

下記、雑誌・書籍が閲覧可能です。是非、ご利用下さい。

●雑誌

- Journal of American Veterinary Medical Association (米国獣医師会雑誌)
【Print+電子ジャーナル】2000年以降ダウンロード可能
- Journal of Small animal practice (小動物臨床雑誌) 【Print+電子ジャーナル】1997年以降ダウンロード可能
- Journal of Veterinary Emergency and Critical Care (獣医救命救急雑誌)
【Print+電子ジャーナル】2014年以降ダウンロード可能
- Journal of Veterinary Internal Medicine (獣医内科学雑誌) 2015年1月よりオープンアクセス
- Journal of Feline Medicine and Surgery (猫内科学外科学雑誌) 【電子ジャーナル】2015年予定
- Journal of the American Animal Hospital Association (米国動物病院協会雑誌) 【Print】2015年予定
- SURGEON • SA Medicine • Veterinary Oncology • エキゾチック診療 • As(アズ)

●新規書籍

- 最新 獣医治療薬マニュアル 第3版
- AS BOOKS 動物看護師のための麻酔超入門 はじめの一步

平成26年度 学術セミナー

学術委員会

■名獣JARMeCセミナー 麻酔学ベーシックコース①

講師：長濱正太郎 先生 (VAS 小動物麻酔鎮痛サポート、JARMeC麻酔科(非常勤))
「麻酔薬関連薬の特徴」「バランス麻酔の概念」「周術期管理計画の立て方」

日 時 2014年1月16日(木) 13:30～15:30
場 所 名古屋市獣医師会館
当日出席 91人

■名獣JARMeCセミナー 麻酔学ベーシックコース②

講師：長濱正太郎 先生 (VAS 小動物麻酔鎮痛サポート、JARMeC麻酔科(非常勤))
「麻酔関連薬の特徴【復習】」「バランス麻酔の考え方」
「麻酔計画の立て方」「モニタリングについて」

日 時 2014年3月13日(木) 13:30～15:30
場 所 名古屋市獣医師会館
当日出席 44人

■岐阜大学動物病院 獣医臨床セミナー (名古屋市獣医師会 共催)

講師：村上麻美 先生 (岐阜大学動物病院・腫瘍科)
「臨床獣医師と病理学的検査 ～細胞学的検査を中心に～」

講師：伊藤祐典 先生 (岐阜大学動物病院・腫瘍科)
「症例検討(1) 骨腫瘍に対する放射線治療の疼痛緩和効果」

講師：柴田早苗 先生 (岐阜大学動物病院・麻酔科)
「症例検討(2) 犬猫用ステロイド系麻酔薬アルファキサロンの臨床的有用性について」

日 時 2014年4月20日(日) 14:00～17:00
場 所 名古屋市獣医師会館
当日出席 63人

■名獣JARMeCセミナー 麻酔学ベーシックコース③

講師：長濱正太郎 先生 (VAS 小動物麻酔鎮痛サポート、JARMeC麻酔科(非常勤))
「モニタリングについて」

日 時 2014年6月19日(木) 13:30～15:30
場 所 名古屋市獣医師会館
当日出席 47人

■名獣JARMeCセミナー 麻酔学アドバンスコース①

講師：長濱正太郎 先生 (VAS 小動物麻酔鎮痛サポート、JARMeC麻酔科(非常勤))
「末梢神経ブロックをマスターしよう！(前編)」

日 時 2014年8月28日(木) 13:30～15:30
場 所 名古屋市獣医師会館
当日出席 25人

■名獣JARMeCセミナー 麻酔学アドバンスコース②

講師：長濱正太郎 先生 (VAS 小動物麻酔鎮痛サポート、JARMeC麻酔科(非常勤))
「末梢神経ブロックをマスターしよう！(後編)」

日 時 2014年9月11日(木) 13:30～15:30
場 所 名古屋市獣医師会館
当日出席 22人

■名古屋市獣医師会 学術セミナー

講師：三澤尚明 先生
(宮崎大学・産業動物防疫リサーチセンター/農学部 獣医学科 獣医公衆衛生学講座教授)
「人獣共通感染症としてのカンピロバクター感染症」

日 時 2014年10月16日(木) 13:30～15:30
場 所 名古屋市獣医師会館
当日出席 39人

■名獣JARMeCセミナー 麻酔学アドバンスコース③

講師：長濱正太郎 先生 (VAS 小動物麻酔鎮痛サポート、JARMeC麻酔科(非常勤))
「麻酔導入の動画を見ながらみんなでディスカッションしよう！」

日 時 2014年10月23日(木) 13:30～15:30
場 所 名古屋市獣医師会館
当日出席 18人

■岐阜大学動物病院 獣医臨床セミナー(名古屋市獣医師会 共催)

講師：近藤元紀 先生 (岐阜大学動物病院客員教授、りんごの樹動物病院院長)
「小動物臨床における腹腔鏡手術の有用性」
講師：松井直子 先生 (岐阜大学動物病院・腫瘍科)
「症例検討(1) 岐阜大学腫瘍科におけるパラディアの使用経験」
講師：内藤瑛治 先生 (岐阜大学動物病院・獣医臨床放射線学研究室)
「症例検討(2) 全身性エリテマトーデスを疑う免疫介在性疾患の犬の1例」

日 時 2014年11月9日(日) 14:00～17:00
場 所 名古屋市獣医師会館
当日出席 56人

■平成26年度 日本獣医師会小動物臨床講習会

講師：前田貞俊 先生（岐阜大学・応用生物科学部 共同獣医学科 獣医臨床放射線学研究室教授）
「開業医のためのエックス線および超音波画像診断」

日 時 2014年11月30日(日) 14:00～17:00
場 所 名古屋市獣医師会館
当日出席 67人

■平成26年度 日本小動物獣医師会生涯教育・卒後研修講習会 (名古屋市獣医師会担当)

講師：佐野忠士 先生
(酪農学園大学・獣医学群 獣医保健看護学類 動物行動学ユニット RGU附属動物病院麻酔科准教授)
「実践的心肺蘇生術～RECOVERガイドラインの理解と実践～」

日 時 2015年1月25日(日) 13:30～17:00
場 所 名古屋市獣医師会館
当日出席 71人

■名獣JARMeCセミナー JARMeCの外科手術シリーズ①

講師：古川敬之 先生（JARMeC名古屋 院長）
「犬と猫の乳腺腫瘍」

日 時 2015年2月5日(木) 13:30～15:30
場 所 名古屋市獣医師会館
当日出席 37人

■名獣JARMeCセミナー JARMeCの外科手術シリーズ②

講師：穴澤哲也 先生（JARMeC名古屋 脳神経・整形外科担当）
「椎間板ヘルニア」

日 時 2015年3月5日(木) 13:30～15:30
場 所 名古屋市獣医師会館
当日出席 26人

平成25年度 人獣共通感染症調査事業報告

学術委員会

名古屋市内の飼育猫のトキソプラズマ感染症調査

－血清抗体価検査と糞便PCR 検査を用いた

名古屋市内の飼育猫の感染状況の推察－

(名古屋市からの委託事業)

はじめに

平成17年6月に改正された「動物の愛護及び管理に関する法律(昭和48年法律第105号)」(以下「動物愛護管理法」)において、動物の所有者の責務として、「動物に起因する感染性の疾病について正しい知識を持ち、その予防のために必要な注意を払うよう努めること」が追加された。これは、動物が飼養保管されるあらゆる局面で、人と動物の共通感染症(以下、人獣共通感染症とする)の予防処置が積極的に取り組まれる必要があることから、新たに追加されたものである⁷。

近年、社会生活の多様化に伴って家畜以外に伴侶動物(ペット)や動物園における展示動物など、種々の動物がヒトの生活圏内において飼育されている。これらの動物における人獣共通感染症としては、小鳥のオウム病、犬のレプトスピラ症、猫のトキソプラズマ症、犬と猫のパスツレラ症、皮膚糸状菌症や回虫症等がある。今回は名古屋市内で飼育されている猫を対象にトキソプラズマ症を調査した。

トキソプラズマ症はトキソプラズマ・ゴンディ (*Toxoplasma gondii*)による人獣共通感染症である。トキソプラズマ原虫は人を含む多くの動物に感染し、猫科動物を終宿主とする特徴をもち、その発育段階でオーシスト、シスト、タキゾイトなどの形態をとる^{5,6,7}。

人でのトキソプラズマ症は不顕性感染例も多いが、妊娠中感染による胎盤感染に起因する流産、および新生児の知能障害、脈絡網膜炎による視覚障害の場合もある。また日和見感染として、HIV患者では重篤な脳炎を発症することが知られている^{5,6,7}。

猫でのトキソプラズマ症は幼猫で、発熱、食欲不振、嘔吐、呼吸困難、咳などの症状を示すが多くの場合無症状で経過する⁵。

1969年に感染猫の糞便中にオーシストが発見され¹、猫が終宿主であることが判明し、感染経路に関する知識の普及、衛生設備の改善の結果、1980年代後半から猫における本疾患の感染率は徐々に減少した⁶。本邦における近年の調査によると、猫の約5%が感染歴を有し(1994～1999年の調査)、0～1%がオーシストを排出しているとされる(1970～1990年の調査)と報告されてきた⁷。2007、2008年に抗体価を用いた東京都の地域猫の調査で陽性率は10.9%、13.1%であった⁸。名古屋市においても1988年、1997年の調査で陽性率はそれぞれ8.9%と3.1%であった¹⁰。

今回の調査では、過去の感染の有無を示すトキソプラズマの血清抗体価と現時点での感染の有無を示す糞便PCR検査を同時に行った。また猫の飼育状況を含めた質問調査も併せて実施した。若干の知見が得られたのでそれを報告する。

材料と方法

1. 調査対象

名古屋市内(16区)の飼育猫128頭(雄62、雌66)、各区につき8頭、77ヶ月齢以下の猫

2. 検査採取期間

平成25年9月1日～10月30日まで

3. 検査材料

冷蔵保存された血清0.1mLおよび糞便1g

4. 検査委託先

株式会社モノリス

5. 検査方法

ア 抗体検査

抗体検査はラテックス凝集反応測定キット、トキソチェック-MT“栄研”(栄研化学・日本)を用い、マイクロタイター法により実施した。U字形マイクロタイター用トレイの1～5穴に緩衝液“栄研”を25uLずつ分注した。予め8倍に調整した被検血清を25uLとり2倍希釈系列で1～5穴まで希釈を行った。ラテックス乳液“栄研”をよく振とうし、1～5穴まで25uLずつ滴下した。その後トレイの側面を軽くたたきよく振とう混和し、室温にて一夜(18時間以上)静置したのち、判定をおこなった。

判定は表1に示す凝集判定基準に基づき、凝集像をよみとった。抗体価は判定基準の1以上を示した最終希釈倍数値をもってあらわした。判定は抗体価64倍以上を陽性、32倍以下を陰性とした。

表1 トキソチェック-MT“栄研”凝集判定基準

3	沈降したラテックス凝集像の周囲がめくりあがり、周囲が不規則な像を示す
2	沈降したラテックスが大きく全体に広がっている像を示す
1	沈降したラテックスが中程度広がっている像を示す
0.5	陰性対象が示す像より大きめな像を示す
0	小さくくっきりとした円形の沈降像を示す

イ 遺伝子検査(PCR検査)

遺伝子検査はHarold Salantらの方法²を改変して実施した。

(ア)DNA抽出

最小1gの糞便に等量のSheather's溶液(グルコース106g、DDW100mL、Liquid phenol 0.8 mL；比重1.27)を添加し、vortex mixerにて攪拌混合し、1,000xgにて15分間遠心分離した。上清を5倍量のDDWに添加し、2,000xgにて15分間遠心分離した。ペレットにQIAamp DNA Stool Mini Kit(Qiagen)のASL buffer 200uLを加え完全にペレットが溶けるまでvortexをし、95℃で5分処理し細胞を溶解させた。15秒間のvortexを行った。ASLbufferを更に1,200uL添加し再度vortexを行い、95℃で5分処理した後、15秒間のvortexを行った。

この後のDNA抽出については以下の2点の変更を除いてはキットのプロトコルに従った。プロテアーゼK処理を60℃にて、10分間に替わって1時間実施した。また、溶出工程を1回目50uLにて一晚、2回目を50uLにて室温10分間により最終容量100uLとした。

(イ)Toxoplasma gondii PCR

Polymerase chain reactionはT.gondii特異的プライマー TOX4 (5'-CGC TGC AGG GAG GAA GAC GAA AGT TG- 3')とTOX5(5'-CGC TGC AGA CAC AGT GCA TCT GGA TT- 3')

を使用した^{2,3,4}。このプライマーは529bpの繰り返し配列の5', 3'末端を認識する⁴。PCR mixtureにはSYBER SELECT MASTER MIX(ライフテクノロジー、日本)を使用し、プライマーをそれぞれ0.2mMを加え、これに抽出DNA 溶液を添加した。リアルタイムPCRにはRotor-Gene Q(QIAGEN)を使用し、initial denaturationとして94℃ 7分反応後に95℃ 1分、60℃ 1分、72℃ 1分を35 cycle 実施し、final incubation 72℃ 10分のreal time解析の後に72℃から95℃まで1℃ /minで溶解曲線分析にて評価した。

6. 調査対象の環境調査

調査対象となる猫について、以下の項目の調査を実施した。

1) 飼育動物

- ① 品種 _____
- ② 性別 オス メス
- ③ 避妊去勢 実施 未実施
- ④ 年齢 _____歳 _____月齢 _____ヶ月
- ⑤ 体重 _____Kg
- ⑥ 栄養状態(BCSスコア 1～5) _____
- ⑦ 便の状態 硬い 普通 軟便 下痢
- ⑧ 便の異常が認められた場合の糞便検査結果
寄生虫 血球 その他 不明
- ⑨ 寄生虫が認められた場合 虫体名 _____
- ⑩ 既往歴 _____
- ⑪ ウイルス感染 FeLV FIV FIP 無 不明
- ⑫ 一ヶ月以内の抗生剤使用の有無 有 無 不明

2) 飼育状況

- ① 飼育場所
完全室内飼育 室内、屋外を出入り 完全屋外飼育 屋外(野良猫)
- ② 食餌内容
ドライフード 缶詰 人の食事 その他
- ③ 食餌の場所
室内 室内、屋外 屋外 屋外(野良猫)
- ④ トイレの場所
室内 室内、屋外 屋外 屋外(野良猫)
- ⑤ 他の猫の飼育状況
 - 飼育場所 完全室内飼育 ()頭
室内、屋外を出入り ()頭
完全屋外飼育 ()頭
- ⑥ 他の動物の飼育状況
 - 動物種 ()
 - 飼育場所 完全室内飼育 ()頭
室内、屋外を出入り ()頭
完全屋外飼育 ()頭

3) 飼育者の住居

- ① 住居区 名古屋市 _____ 区
② 住 居 (一戸建 マンション・アパート その他)

4) 飼育者と飼育動物との関係(これまで経験のあるものを回答)

- ① 飼育動物に咬まれる
有(その後の対応:何もしない 水洗い 消毒 病院の受診
その他)
無
- ② 飼育動物に引っかかる
有(その後の対応:何もしない 水洗い 消毒 病院の受診
その他)
無
- ③ 飼育動物と同じ箸やスプーンを使って食事をする、キスをする
有(その後の対応:何もしない 手洗い・うがい 消毒
その他)
無
- ④ 飼育動物と同じ寝具で眠る
有(その後の対応:何もしない 手洗い・うがい 消毒
その他)
無

7. 統計処理

カイ二乗検定を用い、 $P < 0.05$ を有意水準とした。

結 果

1. トキソプラズマ抗体価

陽性を示した猫は128頭中 8頭(6.3%)確認された。抗体価は512倍が1頭、256倍が2頭、128倍が1頭、64倍が4頭、であった。その所在は南区1頭、昭和区1頭、中区2頭、北区1頭、東区2頭、緑区1頭であった。8頭の月齢の中央値は21ヶ月(1.5～77ヶ月)、体重の中央値は3.5Kg(0.74～8.5Kg)であった(表2)

表2 トキソプラズマ抗体陽性猫8例

区	東	東	北	中	中	南	緑	昭和
症例No	7	8	4	2	7	3	4	5
抗体価(倍)	256	64	64	64	512	64	256	128
PCR検査	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
品種	雑種	雑種	雑種	雑種	雑種	雑種	雑種	雑種
性別	オス	オス	メス	メス	オス	メス	メス	オス
避妊去勢	済み	済み	済み	済み	済み	済み	済み	済み
月齢(月)	24	58	12	26	56	38	42	42
体重(Kg)	4.7	7.2	3.7	3	7.2	3.3	3.6	5.4

2. PCR検査

全ての猫が陰性であった。

3. 調査票の集計結果

ア 品種

雑種116頭、純血種12頭(アメリカンカール1頭、アメリカンショートヘア1頭、シンガプーラ1頭、スコティッシュホールド1頭、ソマリ1頭、チンチラ1頭、ベンガル1頭、マンチカン2頭、メインクーン1頭、ラグドール1頭、ロシアンブルー1頭)であった。抗体価陽性は雑種が8頭(7%)、純血種(0%)であったが、品種間において有意差は認めなかった。

イ 性別

雄63頭、雌65頭であった。抗体価陽性は雄が4頭(6.3%)、雌が4頭(6.2%)であったが、有意差は認めなかった。

ウ 避妊去勢

実施89頭、未実施39頭であった。抗体価陽性は実施が8頭(9%)、未実施が0頭(0%)であったが、有意差は認めなかった。

エ ボディーコンディションスコア(BCS)

スコア2が11頭、スコア2.5が2頭、スコア3が87頭、スコア3.5が1頭、スコア4が25頭、スコア5が2頭であった。抗体価陽性はスコア3が4頭(4.8%)、スコア4が3頭(12%)、スコア5が1頭(50%)であったが、有意差は認めなかった。

オ 便の状態

硬い20頭、普通103頭、軟便5頭であった。抗体価陽性は硬い2頭(10%)、普通5頭(5.8%)であったが、有意差は認めなかった。

カ その他の内部寄生虫の有無

有11頭(コクシジウム、糸虫、回虫、毛細線虫)、無117頭であった。抗体価陽性は有0頭(0%)、無8頭(6.8%)で、有意差は認めなかった。

キ 既往歴の有無

有9頭(猫伝染性鼻気管炎ウイルス感染症、猫カリシウイルス感染症、胃炎、糖尿病、食道炎、猫泌尿器症候群、ノミ感染症)、無119頭であった。抗体価陽性は有1頭(11%)、無7頭(5.9%)で有意差は認めなかった。

ケ ウイルス感染の有無

有4頭(猫後天性免疫不全症候群ウイルス)、無124頭であった。抗体価陽性は有2頭(50%)、無6頭(4.8%)で有意差は認めなかった。

コ 一ヶ月以内の抗生剤の使用

使用有で抗体価陽性が1頭認められた。

サ 飼育場所

完全室内飼育は96頭、その他32頭(室内外飼育22頭、室外飼育2頭、野良猫(地域猫)8頭)であった。抗体価陽性は完全室内飼育が4頭(4.2%)、その他が4頭(12.5%)であったが、有意差は認めなかった。

シ 食事内容

ドライフードのみは86頭、その他42頭(缶詰のみは3頭、ドライフードと缶詰は26頭、ドライフードと人間食は3頭、ドライフードと缶詰と人間食は10頭)であった。抗体価陽性はドライフードのみは3頭(3.5%)、その他は5頭(12%)であったが、有意差は認めなかった。

ス 食事場所

完全室内111頭、その他17頭(室内外9頭、屋外8頭)であった。抗体価陽性は完全室内が6頭(5.4%)、その他2頭(11.8%)で、有意差は認めなかった。

セ トイレの場所

室内107頭、その他21頭(室内外9頭、屋外12頭)であった。抗体価陽性は室内が6頭(5.6%)、その他2頭(9.5%)で、有意差は認めなかった。

ソ 他の猫の飼育の有無

有83頭、無45頭であった。抗体価陽性は有6頭(7.2%)、無2頭(4.4%)で、有意差は認めなかった。

タ 猫以外の飼育動物の有無

有29頭(犬、羊、豚、亀、インコ)、無99頭であった。抗体価陽性は有1頭(3.4%)、無7頭(7.1%)で、有意差は認めなかった。

チ 飼い主の住居

一戸建て79頭、集合住宅49頭であった。抗体価陽性は一戸建て3頭(3.8%)、集合住宅5頭(10.2%)で、有意差は認めなかった。

ツ 飼育動物に咬まれた経験

有り35例、無い83例、未回答10例であった。

テ 飼育動物に引っかかれた経験

有り48例、無い71例、未回答9例であった。

ト 飼育動物と同じ箸やスプーンを使って食事をする、キスをする

有り6例、無い113例、未回答9例であった。

ナ 飼育動物と同じ寝具で眠る

有り45例、無い74例、未回答9例であった。

考 察

トキソプラズマ症は、虫体を経口的に摂取することで感染が成立する。人への感染の多くは、食肉に潜伏している虫体や猫の糞便中に排出されたオーシストの経口摂取によるものである。トキソプラズマに感染している猫の中でオーシストを排泄している個体は1%以下と言われている⁵。感染源として食肉と猫とどちらが重要であるかについては様々な意見があるが、習慣上、肉食をしない人にもトキソプラズマ症が認められており、猫からの感染も一定の意味を持つことは確かである⁹。近年では、種々の野生動物における感染が報告されるようになり、イルカなどの海生哺乳類の陽性例などからも、広域の環境が汚染されていることも考慮しなければならない⁶。

今回の調査では、128頭中8頭(6.3%)の抗体陽性猫の平均月齢は37.3ヶ月であった。抗体陽性猫は8頭全て雑種で、避妊去勢済みであった。雌雄各4頭、BCSは3以上で、便の状態は普通より固めで、軟便等は認められなかった。他の内部寄生虫は無く、胃炎様症状の既往歴が1頭のみ、FIV感染が2頭認められた(表2、表3-1)。比較的最近の感染が疑われる抗体価の高い512倍や256倍の個体も含めて、この8頭の猫は明確な臨床症状を示していなかったことから、トキソプラズマの感染を臨床症状から推察することは極めて困難であると考えられた。また、環境調査票から、完全室内飼育は4頭(4.2%)でその他は4頭(12.5%)であった。食事はドライフードのみが3頭(3.5%)でドライフードとその他は5頭確認された。食事場所は室内が6頭(5.4%)で屋外が2頭(11.8%)で、トイレの場所は室内が6頭(5.6%)その他は2頭(9.5%)であっ

た(表3-2)。完全室内飼育の猫と比べて、外出歴のある猫の抗体価の陽性率は高い傾向にあったが、有意差を認めなかった。昨今の住宅事情や室内飼育環境から完全室内飼育の猫においては当然感染する機会が少ないことが予想された。感染症を予防する観点から、飼育猫の外出歴はなくすべきである。しかしながら、完全室内飼育の猫においても抗体価陽性を認めるケースも少なからず存在することから、飼育環境からトキソプラズマ感染を推測することは困難と考えられた。

臨床獣医師が診療の中で猫のトキソプラズマ症の検査を行う目的は、猫の非特異的症状に対する類症鑑別の一つとして実施される場合と、飼い主及びその家族が公衆衛生的側面から飼育猫が排泄するかもしれないオーシスト排泄状況を調べるために検査を希望される場合がある。人のトキソプラズマ症検査にはIgM抗体価を検査する技術が確立されており、感染時期のある程度推測することが可能となっているが、猫で一般的に実施される検査はIgG抗体価の測定だけである。単回のIgG検査では過去の全身感染を示しているに過ぎず、現症の有無や今後の感染の可能性を明確に判断することはできない。そこで現在は1～2週間後の再測定を行うことで、猫の排泄するオーシストが人への感染源となりうる可能性を推察するペア血清検査法が最も信頼できる方法として行われている。

決められた期間に複数回来院が必要な抗体価のペア血清検査では症例数を確保することに困難が予想された。今回の調査では現時点での感染の有無を調べるために糞便のPCR検査を血清抗体価検査と同時に行うことで、飼育猫の人への感染源となりうる可能性を推察した。オーシスト排泄は仔猫に多くみられる傾向があるため¹、今回の調査では1.5～77ヶ月までの若齢の猫を調査対象とした。しかし、抗体価陽性の猫を含めて、全頭のPCR検査結果が陰性であった。通常猫がオーシストを排泄する期間はトキソプラズマ感染後2日目から約10日間と言われている²。今回のPCR検査と同じプライマーを使用したトキソプラズマ感染試験では2～24日後まで糞便PCR検査で遺伝子を検出可能であった²。この結果から抗体価陽性の8症例は過去の感染でオーシストの排泄は終了、又は体内でシストを形成して検査時点でのオーシストの排泄の可能性は低いと考えられた。血清抗体価が陰性の場合で抗体価が未だ上昇していないと仮定した場合でも、PCR検査で陰性を確認しているため検査時点では人への感染源の可能性は低いと考えられた。

糞便中のオーシストは排泄後24～72時間経過してはじめて感染能力を獲得するため、これ以前の未熟なオーシストを摂取しても、人への感染は成立しない。したがって、トキソプラズマ症に対する対策としては、猫の糞便を長期間放置しないことが重要と考えられる。また飼育猫にトキソプラズマ感染が起こらないようにする努力も必要となる。例えば、潜伏虫体による感染を避けるために、猫がネズミや未加熱の肉を食べないように工夫が有効である⁹。しかし今回の調査では、完全室内飼育でドライフードだけの食事の猫においても感染が認められた。これは自宅内に他の感染ルートが存在するのか、現在の飼主に飼育される以前の抗体が持続しているのかは不明であった。

PCR検査の結果により、現時点でのオーシスト排泄が否定されたことから、今後のオーシストの大量排泄の可能性は低いと考えられるが、抗体価陽性を示した個体は、過去にオーシストの排出を経験していると推測される。そのため、今回の調査結果から、抗体陽性率は高くはないものの、猫を飼育することによって人への感染の機会は少ないながら存在する。しかし、適切に飼育管理され、正確な情報を持っていれば、猫から人への感染について不必要に恐れる必要は無いことから、猫の飼主への周知啓発を徹底することが、トキソプラズマの感染予防には重要であると考えられた。

表3-1 調査対象の環境調査結果(飼育動物)とトキソプラズマ血清抗体価判定の関係

調査項目	選択肢	総数 (頭)	抗体価		陽性率 (%)
			陽性(頭)	陰性(頭)	
性別	オス	63	4	59	6.3
	メス	65	4	61	6.2
品種	雑種	115	8	107	7.0
	純血種	13	0	13	0
月齢	0～12	52	1	51	1.9
	13～24	23	1	22	4.3
	25～36	20	1	19	5.0
	37～48	18	3	15	16.7
	49～60	10	2	8	20.0
	61～72	1	0	1	0
	73～84	1	0	1	0
避妊去勢	未実施	39	0	39	0
	済み	89	8	81	9.0
体重(Kg)	0～1.0	1	0	1	0
	1.1～2.0	12	0	12	0
	2.1～3.0	37	1	36	2.7
	3.1～4.0	31	3	28	9.7
	4.1～5.0	23	1	22	4.4
	5.1～6.0	18	1	17	5.6
	6.1～7.0	3	0	3	0
	7.1～8.0	3	2	1	67.0
	8.1～9.0	1	0	1	0
BCS	1	0	0	0	0
	2	11	0	11	0
	2.5	2	0	2	0
	3	87	4	83	4.8
	3.5	1	0	1	0
	4	25	3	22	12.0
	5	2	1	1	50.0
便の状態	硬い	20	2	18	10.0
	普通	103	6	97	5.8
	軟便	5	0	5	0
他の寄生虫	有	11	0	11	0
	無	117	8	109	68.0
既往歴	有	9	1	8	11.0
	無	119	7	112	59.0
ウイルス感染	有	4	2	2	50.0
	無	124	6	118	4.8

表3-2 調査対象の環境調査結果(飼育状況)とトキソプラズマ血清抗体価判定の関係

調査項目	選択肢	総数 (頭)	抗体価		陽性率 (%)
			陽性(頭)	陰性(頭)	
飼育場所	完全室内	96	4	92	4.2
	その他	32	4	28	12.5
食事内容	ドライフード	86	3	83	4.0
	その他	42	5	37	12.0
食事場所	完全室内	111	6	105	5.0
	その他	17	2	15	12.0
トイレの場所	完全室内	107	6	101	6.0
	その他	21	2	19	10.0
住宅	一戸建て	79	3	76	3.8
	集合住宅	49	5	44	10.2
他の飼育猫	有	83	6	77	7.2
	無	45	2	43	4.4
猫以外の 飼育動物	有	29	1	28	3.4
	無	99	7	92	7.1

参考資料

- [1] DUBEY JP, 1970.The *Toxoplasma Gondii* Oocyst from cat feces. J. Exp. Med. Oct 1 ; 132 (4) : 636-62.
- [2] Harold Salant, Dan T. Spira, and Joseph Hamburger, 2010. A comparative analysis of coprologic diagnostic methods for detection of *Toxoplasma gondii* in cats. Am. J. Trop. Med. Hyg., 82 (5) : 865-870.
- [3] Hermann DC, Maksimov A, Pantchev N, Vrhovec MG, Conraths FJ, and Schares G, 2011. Comparison of different commercial DNA extraction kits to detect *Toxoplasma gondii* oocysts in cat faeces. Berl Munch Tierarztl Wochenschr., Nov-Dec ; 124 (11-12) : 497-502.
- [4] Homan WL, Vercammen M, De Braekeleer J, Verschuieren H, 2000. Identification of a 200- to 300-fold repetitive 529 bp DNA fragment in *Toxoplasma gondii*, and its use for diagnostic and quantitative PCR. *Int J Parasitol* 30 : 69 · 75.
- [5] 今泉清、獣医公衆衛生学 学窓社 平成3年
- [6] 小俣吉孝、トキソプラズマ症：原虫病シリーズ3 Small Animal Clinic (147) :10-17, 2007
- [7] 環境省、人と動物の共通感染症に関するガイドライン 平成19年3月
- [8] 佐伯英治、ズーノーシスとしてのトキソプラズマに関する最近の情報 平成25年10月
- [9] 高島康弘、猫からヒトへのトキソプラズマ感染を防ぐために飼い主に説明すべきこと J-VET 2010.4
- [10] 名古屋市、名古屋市獣医師会、飼猫のトキソプラズマ抗体保有率調査、平成9年度人畜共通感染症委託調査事業 平成10年3月

平成25年度 傷病野生鳥獣保護活動集計

学術委員会

■傷病の状況・結果別保護件数

平成25年4月～平成26年3月

	傷病の状況							結果				
	衝突・転落	病気	骨折	咬傷・外傷	衰弱	その他	合計	放鳥	死亡	保護	不明	合計
平成25年 4月	1		1	1	1		4	1		2	1	4
5月	3		1	5	10	1	20	10	5	1	4	20
6月	7	1	3	1	8	1	21	6	4		11	21
7月	9			1	6	1	17	7	5		5	17
8月	3		1	1	3		8	2	3		3	8
9月	2		1	3	2		8		4		4	8
10月	1		1	5	2		9	1	4		4	9
11月	1		2	2	2		7	2	2	1	2	7
12月	1		1	2			4				4	4
平成26年 1月	1				2		3	1		1	1	3
2月				2		1	3		1		2	3
3月					2		2		1	1		2
合計	29	1	11	23	38	4	106	30	29	6	41	106

■種類別保護件数

平成25年4月～平成26年3月

	平成25年										平成26年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
ドバト	1		3	2			4		2	1	2		15	
キジバト		2				2		3				1	8	
アオバト	1							2					3	
カラス		7	3	1							1		12	
スズメ		6	6	9	1	1				1		1	25	
ツバメ	1	1	4	1	1								8	
ヒヨドリ			1	1	5	1							8	
オオルリ	1												1	
メジロ		1				2							3	
ツグミ								1					1	
カモ			1			1				1			3	
タゲリ									1				1	
ヤマシギ									1				1	
ウグイス							1						1	
シジュウカラ							1						1	
カワラヒワ			1	1									2	
フクロウ				1									1	
アカショウビン						1							1	
モズ			1										1	
ウミウ		1											1	
不明鳥		2	1	1			2	1					7	
コウモリ					1								1	
ハクビシン							1						1	
合計	4	20	21	17	8	8	9	7	4	3	3	2	106	

平成25年度 テレフンドクター集計結果報告書

動物愛護事業委員会

1. 開設日数 **188** 日

2. 動物種別相談件数

	犬	猫	飼鳥	野鳥	エキゾチック	その他	合計
件数	148	229	12	2	15	9	415

3. エキゾチックアニマルの相談件数

ウサギ	ハムスター	リス	カメ	モルモット	フェレット	プレーリードッグ	金魚
3	3	1	3	1	0	0	0
イグアナ	アライグマ	サル	リスザル	コウモリ	モモンガ	ワラビー	ハリネズミ
0	0	0	0	0	2	0	0
スカンク	イタチ	ウーパールーパー	カエル	フクロキツネ	魚	カブトムシ	チンチラ
0	0	0	0	0	0	0	0
タヌキ	トカゲ	ヘビ	ネズミ	その他	不明	合計	
0	2	0	0	0	0	15	

4. 相談者の住所別調査

	名古屋市内	県内(市内除く)	近隣地区	遠隔地区	不明	合計
犬	94	12	4	30	8	148
猫	134	29	7	46	13	229
飼鳥	7	2	1	2	0	12
野鳥	2	0	0	0	0	2
エキゾチック	13	1	0	1	0	15
その他	4	1	0	0	4	9
合計	254	45	12	79	25	415

近隣地区…岐阜、三重、静岡、長野、滋賀、福井

5. 名古屋市16区別の相談件数

	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田
犬	4	0	3	4	11	7	7	3	3
猫	10	5	16	5	9	6	5	4	4
飼鳥	1	1	1	0	1	0	0	0	0
野鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エキゾチック	1	0	2	0	1	1	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	16	6	22	9	22	14	12	7	7

	中川	港	南	守山	緑	天白	名東	不明	合計
犬	5	7	5	5	9	11	6	4	94
猫	12	8	5	15	2	13	9	6	134
飼鳥	0	0	0	1	0	0	2	0	7
野鳥	1	0	0	0	1	0	0	0	2
エキゾチック	3	0	1	0	1	2	1	0	13
その他	1	0	0	1	0	0	0	2	4
合計	22	15	11	22	13	26	18	12	254

6. 愛知県内(市内除く)、近隣地区

	愛知	岐阜	三重	静岡	長野	滋賀	合計
犬	12	1	3	0	0	0	16
猫	29	2	3	1	1	0	36
飼鳥	2	1	0	0	0	0	3
野鳥	0	0	0	0	0	0	0
エキゾチック	1	0	0	0	0	0	1
その他	1	0	0	0	0	0	1
合計	45	4	6	1	1	0	57

7. 遠隔地からの相談件数

	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木
犬	0	0	0	0	0	0	0	0	0
猫	1	0	0	0	0	1	0	1	0
飼鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
野鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エキゾチック	0	0	0	0	0	0	1	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	0	0	1	1	1	0

	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	新潟	富山	石川
犬	0	0	0	4	1	0	3	0	0
猫	1	3	0	2	2	2	4	0	0
飼鳥	0	0	1	0	0	0	0	0	0
野鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エキゾチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	3	1	6	3	2	7	0	0

	福井	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山
犬	0	0	4	1	0	1	0	0	0
猫	0	3	14	3	3	1	0	0	1
飼鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
野鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エキゾチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	3	18	4	3	2	0	0	1

	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎
犬	0	0	0	15	0	0	0	0	0
猫	2	0	0	0	0	0	2	0	0
飼鳥	0	0	0	0	0	0	1	0	0
野鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エキゾチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	0	0	15	0	0	3	0	0

	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	アジア	アメリカ	その他	合計
犬	0	0	0	1	0	0	0	0	30
猫	0	0	0	0	0	0	0	0	46
飼鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	2
野鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エキゾチック	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	1	0	0	0	0	79

8. 相談内容と内訳

	治療相談	一般知識	避妊・去勢	伝染病予防	行政関係	その他	合計
犬	95	18	3	4	2	11	133
猫	136	35	13	6	5	12	207
合計	231	53	16	10	7	23	340

9. 治療相談の内容と内訳

	内 科							合計
	消化	循環	呼吸	泌尿	生殖	眼	歯・口腔	
犬	30	14	3	10	8	4	2	
猫	31	1	10	39	10	4	9	
合計	61	15	13	49	18	8	11	
	内 科						合計	
	耳鼻	皮膚・爪	神経	内部寄生虫	外部寄生虫	その他		
犬	2	8	11	2	1	13	108	
猫	5	9	5	5	5	13	146	
合計	7	17	16	7	6	26	254	

	外 科				合計
	外傷	骨折	捻挫	その他	
犬	2	0	0	4	6
猫	8	0	0	3	11
合計	10	0	0	7	17

	人獣共通伝染病				合計
	皮膚真菌	狂犬病	微生物	その他	
犬	1	2	0	2	5
猫	0	0	1	2	3
合計	1	2	1	4	8

平成26年度 長寿功勞動物表彰式

動物愛護事業委員会

長寿功勞動物表彰式は平成26年9月20日(土)獣医師会館 2F大講堂で行われました。名誉特別長寿猫表彰は最高齢23歳を含め2頭、特別長寿表彰は61頭、長寿表彰は109頭でした。

次 第

- 記念講演
「ネコのおはなし」
名古屋市東山動物園
園長 橋川 央 先生
- 功勞動物表彰式
(東山動物園 コアラ)
(獣医科中村病院 ホンドタヌキ)
- 名誉特別長寿猫表彰式
(23才以上)
- 特別長寿功勞猫表彰式
(20～22才)
- 長寿功勞猫表彰式
(18・19才)
表彰状と記念品の授与



【表彰長寿猫 集計結果(性別・年齢内訳)】

年齢	18才	19才	20才	21才	22才	23才	合計
♂	25	15	15	2	3	0	60
♀	51	18	34	5	2	2	112
合計	76	33	49	7	5	2	172



ホンドタヌキ (獣医科中村病院)

Nyctereutes procyonoides viverrinus

- ・名 前 茂十(愛称たぬ)
- ・性 別 オス
- ・年 齢 16歳半
- ・生年月日 1998年2月頃
- ・来 院 日 1998年6月10日

茂十の食べ物

ドックフード(処方食)

エピソード

1998年2月頃、岐阜県瑞穂市十八条の果樹園で野生のタヌキが4頭の赤ちゃんを産みましたが、果樹園内の作業小屋に置き去りにされ、衰弱死寸前だったところを保護した果樹園の主から獣医科中村病

院に相談があり、病院でオスメス一頭ずつ子タヌキを引き取ることにしました。タヌキ達はいたずら好きで、引き網や点滴のチューブをどこかにもって行ってしまったりしてスタッフを困らせることもありましたが、院長をはじめスタッフや来院者にかわいがられ、2頭ともすくすく成長しました。たぬ(茂十)達は来院者が抱っこして写真を撮ったりできるほど優しい性格です。残念なことにメスのタヌキが2014年10月に腎不全で亡くなってしまいましたが、残されたたぬ(茂十)は病院で血液やその他定期的検査を行いしっかり体調管理され、今も獣医科中村病院で頑張って長寿タヌキの記録を更新し続けて、今回ギネスに登録申請することになりました。(2014年9月20日現在)

平成26年度 東山動物園の長寿動物へのお祝い寄贈

動物愛護事業委員会

毎年、東山動物園で「長寿動物を祝う会」が開かれますが、それに合わせて、今年は、9月15日(月)に下記のコアラ(名前クレメンツ)に、長寿のお祝いとしてユーカリの種を寄贈しました。



コアラ(東山動物園)

Phascolarctos cinereus

- ・愛称 クレメンツ
- ・性別 メス
- ・年齢 16歳
- ・生年月日 1997年11月20日
- ・来園日 2001年9月5日(姉妹動物園：シドニータロンガ動物園から)

コアラの一日の採食量

ユーカリの若葉 500g程度

エピソード

2001年、姉妹動物園のタロンガ動物園から来園しました。クレメンツという名前は、当時のタロンガ動物園の広報部長の名前から命名されました。

クレメンツは、2003年にニボボとの間にメスのティアラをもうけました。娘のティアラは2013年に残念ながら死亡しましたが、孫のアーティー(オス)を当園でご覧いただけます。

16歳9か月(7月末現在)と高齢になった現在も、食欲が旺盛で元気です。他のコアラに対して寛容で、人見知りがなく、物怖じしない性格が長生きの秘訣かもしれません。1日のうち20時間を樹上で寝て過ごしていますが、エサのユーカリを新しく交換する午後1時過ぎに活発に動く姿がご覧いただけます。

コアラについて

有袋目 コアラ科の動物で、オーストラリア北東部のユーカリ林に生息し、ユーカリしか食べません。オーストラリアでは、森林伐採や山火事による生息地減少や交通事故等で頭数が減少し、絶滅危惧種に指定されています。日本では1984年から飼育され、今年は来園30年の記念の年になります。

鋭く丈夫な爪でたくみに木を移動して、一日の大半を樹上で暮らします。メスは出産した子供をおなかの袋で育てます。寿命は12～13年です。

日本では8園館で43頭が飼育されており、うち東山動物園では5頭(オス3頭・メス2頭)を飼育しています。(2014年8月現在)

平成26年度 絵本寄贈

動物愛護事業委員会



平成26年7月24日(木)に寄贈

31年間継続寄贈しています

幼児期よりの「生命を尊重し豊かな心を育む」情操教育の一環として、名古屋市立幼保育園に今年度は15冊を一組にして10組、計150冊を寄贈しました。

毎年、名古屋市長に接見、会長より直接の手渡しを行っております。

寄贈図書

- はらぺこニードル
- どうぶつえんのよる
- おなかのすいたバッタのトト
- どうぶつえんのピクニック
- どうぶつえんにいきましょう
- おおきくなりたいこりすのもぐ
- もぐらのホリーともぐらいも
- どうぶつえんのおいしゃさん
- こすずめのぼうけん
- アンガスとあひる
- てぶくろをかいに
- くさはらどん
- ちいさなヒッポ
- ぞうさんレレブム
- ぼく、にげちゃうよ

動物フェスティバル2014なごや

動物フェスティバル実行委員会

動物フェスティバル2014なごやは平成26年10月12日(日)久屋大通公園久屋広場にて開催されました。今年の動物フェスティバルも天候が良く、約2万1千人の来場者に恵まれました。長寿犬の表彰も無事執り行われ、表彰犬御家族、一般来場者にも楽しんで頂けたと思います。多くの来場者が訪れ好評でした。



行事	参加数
フェスティバル参加者	21,000
長寿犬表彰	85
動物愛護週間の図画募集	796 (応募者)
ボーイスカウト・ガールスカウト・高蔵高校 協力	110
譲渡犬猫写真展(愛護センター)	500
犬のしつけ相談、災害のそなえ(愛護センター)	100
動物愛護ビンゴ(愛護センター)	500
ペットフードの紹介 (日本ヒルズ・コルゲート(株)、ROYAL CANIN、日清ペットフード)	1,500
動物クイズ、紙芝居 (日本愛玩動物協会)	1,500
アニマルメイクアップ (名古屋モード学園)	115
犬のしつけ(ボンガー)	500
ポニー馬車(いちご動物園)	280
ふれあい動物園(いちご動物園)	1,200
盲導犬紹介(中部盲導犬協会)	600
介助犬紹介(日本介助犬協会)	600
ボーイスカウトコーナー	250
ガールスカウトコーナー	250
健康相談(名古屋市獣医師会)	18
健康チェック(名古屋動物看護学院)	50
動物愛護推進員紹介 「はじめまして動物愛護推進員です」・ ペットと暮らすきれいなまちづくり (食品衛生課・保健所)	800

各
コ
ー
ナ
ー



平成25年度 公益社団法人名古屋市獣医師会 動物看護師認定試験

動物看護師認定委員会

平成25年度公益社団法人名古屋市獣医師会動物看護師認定試験を、平成26年3月1日に実施致しました。

当会のホームページで広報しましたところ、名古屋動物看護学院の学生17名が受験されました。当会、動物看護師認定委員の監督のもと、動物看護に関わる筆記試験・筆頭試験を行い認定試験といたしますが、2月20日に行われた名古屋動物看護学院卒業試験の合格者は筆記試験を免除されました。

受験した17名のうち動物看護師認定委員会を経て、13名が合格者として平成26年3月5日当会理事会に報告され、動物看護師認定が承認されました。

平成26年度 社会福祉法人 中部盲導犬協会への寄付

平成26年4月1日から平成27年2月28日までの寄付金合計金額は、以下のようになっています。

[合計金額 ¥ 45,247]

平成26年度 大懇親会

福祉厚生委員会

平成26年10月12日に開催いたしました。本年度は初の試みとして、賛助会員の企業の方々にも多数ご参加をいただきました。

荻曾会長、大藪理事の挨拶の後、渡辺泰夫相談役の乾杯の御発声により開会しました。賛助会員の方々によるご挨拶やPRのお言葉、福祉厚生委員会委員によるクイズ大会などがあり、大変に盛況な懇親会となりました。最後は、公益法人としての活動や会員への熱い思いを込めた監事所見を成田監事より頂戴し、閉会いたしました。



脳梁の話

小島健治

右脳と左脳を結んでいる部分を脳梁と呼びますが、男性よりも女性の脳梁の方が太いそうです。いかなる理由でそのような男女差が出ているのかは知りませんが、それによって女性の方が男性よりも直感性に豊むと言われています。瞬間的に多くの情報が右脳と左脳の間でやり取りされるからなのでしょう。旦那の隠し事などを、普段とは少しだけ異なる微妙な言動の変化から、その事実の糸口をすばやく見つけ出す能力に長けているそうです。「いつもと違うぞ。なんか怪しい。」という感じなのでしょう。男性にとっては怖い話ですが…。

ポルトガルの医師で医学博士のエガス・モニス(Antonio Caetano de Abreu Freire Egas Moniz 1874-1955)は、1935年に統合失調症(旧名・精神分裂病)や爆発性精神病質の患者の治療のために脳梁を含めた前頭葉白質部分を破壊して、その症状を軽快消失しようとするロボトミー手術を発表しました。これは前頭葉白質切除法と呼ばれています。解剖学的に脳は外側が灰白質、内側が白質で、脊髄はその逆になっています。ですので、前頭葉のかかなり深い部分を傷付けることになります。

暴れ者のチンパンジーが脳の前頭葉を切除されると攻撃性を失うという報告に興味を持ち、モニス博士はこれを精神疾患の患者に応用してみました。モニス博士自身の報告によると結果は大成功で、「手術を受けた20人のうち14人が治ったり症状が改善した。」と学会で発表しました。当時は精神疾患に効く薬が無かったこともあり、ロボトミーは画期的な治療方法としてアメリカを中心にして、急速に世界各国に広まりました。モニス博士はロボトミー発明の功績により、1949年にノーベル医学生理学賞を授与されています。

1950年代中頃になるとクロルプロマジンに始まるフェノチアジン誘導体による薬物療法が開始されて、引き続いて新たな向精神薬も開発されて、ロボトミーは必要性が薄れて急速に下火になって行きました。同時にこの手術の効果を疑問視する声も増えて行きました。

ロボトミーを受けた患者は楽天的でおしゃべりな性格になりますが、生活意欲に乏しく、外界の出来事に無関心になるケースが多かったそうです。温和な性格ではあるけれども、社会的な生活能力が全く無い人間へと人格が変わってしまうのでした。これらの人格変化は当初は「症状が改善した」と見られていたのですが、「実態は人格改造、人格破壊ではないか?」「まともな社会生活を営むことが出来ない人間を医師が自らの手で作ってしまっているのではないか?」という批判が精神科医や患者の家族の間から出て来ました。このような動きの中、日本では1975年5月13日日本精神神経学会で「人の脳に不可逆的な侵襲を加える行為は医療としてなされるべきではない。」として「精神外科を否定する決議」が採択されて、ロボトミーは医療行為では無いことが公式に認定されました。

この手技の創始者モニス博士は、博士自らがロボトミーを施した患者から暴行を受けて、その時の怪我が元で1955年に亡くなっています。実はこの事件そのものが「ロボトミーは症状の改善には貢献しない無意味な手術である」ということを証明していたのですが、それが日本の医学界に認識されるまでに20年掛かったということになります。

話は変わりますが、鳥の大脳も哺乳類の大脳同様に右脳と左脳に分かれています。しかし哺乳類とは異なり、鳥には両脳を結び付けている脳梁はありません。その結果哺乳類の脳に比べて、鳥の右脳左脳は独立して働くことが可能になっています。一方の半球を眠らせておいて、もう一方の半球を働かせることが出来ます。鳥は一度に片側ずつ眠ることが出来るのです。これは飛びながら眠らなければならない渡り鳥や海鳥にとってはとても重要な能力なのです。生物が進化の過程で獲得して来た能力って本当に不思議ですね。

Mustang

三 浦 隆

日本が戦後70年を迎え、今まで経験したことがない人口減少と超高齢化社会に向かう。その高齢化社会の中にいる。馬年から今年は羊年、酉年の私も人生の区切り古稀を迎える。「人生70、古来稀なり」として感謝してさらに長寿を願う年である。昔と違い平均寿命が延びた分まだ70歳でなく、人生50歳の夢幻で長生き出来そうである。

平成27年は名古屋市獣医師会も祝創立50周年である。

私も人生の節目で次々と新たな挑戦してきた。プライベートでは富士山登頂、エベレスト遊覧、マッキンレー遊覧、60才まで毎年スキューバーダイビングを過去数10年間に国内外のダイビングポイントを訪れた。

今は陸に上がって山と自然や鉄道、美術館、馬で外国を旅している。旅して思う、フィンランドの老人が大自然とオーロラを見て「人生でベストなものは無料だ」と云う。同感で私も空と風景を見て感動し風と匂いは五感で自然に触れる。

馬から昔なつかしい西部開拓時代の映画、幌馬車、大いなる西部、捜索者、赤い川、許さざる者、マリリン・モンローとクラーク・ゲーブル共演の「荒馬と女」が思い出される。また、マリリン・モンローの白いスカートが地下鉄換気坑の風で舞い上がる名場面。大好きな女優だ。女性にはエデンの東のジェームス・デーンが人気だった。

当時の娯楽は映画だ。西部劇映画で随分と楽しめた。今は映画も進歩が速くCG画像処理が超未来化して想像以上の架空の世界に感じる。

スティーブン・スピルバーグ監督の映画「戦火の馬」。第1次大戦を舞台に、軍に徴用されて最前線に送られた1頭の馬と、その飼い主の青年の友情を奇跡の物語を美しい映像で描いた。中でも塹壕の有刺鉄線に絡まった馬が助けられる衝撃な映像と、苛酷な戦火を生き延びて最初の持ち主に帰る。また「弾丸を噛む(ジーン・ハックマン)」、「チャンプ」は感動的な映画だった。最近の本では対朝鮮貿易で対馬藩の存亡が懸かり、策として将軍に献上する為に武帝が手に入れた1日千里を走る伝説の馬、汗血馬を探す為に旅に出る武勇の藩士の話が面白かった(辻原登「韃靼の馬」)。

映像はアリゾナの荒野を走るムスタング(野生馬)、危険の伴う捕獲の作業、川を横切る群馬と赤土の乾燥大地のモニュメント・パーレの地形が美しい造形を作る。

また、私はモンゴルの馬上では色々な花が咲いた大草原を蹄で蹴散らして、ハーブの匂いを嗅ぎ疾走する。増水した川岸を隊列で並走して川を群れで横断する。馬との生活を日常的な非日常を映し出すのである。

美術絵画では大英博物館、ルーブル、プラド、エルミター、メトロポリタン美術館では絵画としてナポレオンの馬上姿や中世の国王や貴族が馬上の人で多く画家にて画かれている。中でも展示されている



モンゴル 野生馬



モンゴル

馬具の馬の鎧に興味があり、大型の馬にフェースマスクや装飾された兜や鎧と鎖で編まれた防御のコートなど、中世の騎士の馬と一体化した武具は美しさと恐怖さを感じられる。

人との動物の触れ合いは猫が最初で、害をなすネズミにいかにか手を焼いたかがわかる。日本には仏典と猫が一緒に入ってきた。ネズミから仏典を守る。次にハンティングの相棒として生活になくはならない動物の犬が飼われ、牛について馬が家畜された。人に役立つ動物を家畜と呼ぶが、馬は、人とのかわりが牛や豚とは一味ちがった。馬は人に対して従順で知能が高い。平時には農耕や運搬に争いが起これば軍馬として戦況を左右する。馬が戦い型を変えた。この馬が歴史を変えたと云う位、大きな役割をした。

古代エジプトの戦車(馬車)壁画から再現した2頭立ての馬車をテレビ見たが、御者と弓を射る戦士が安定した射撃をしていた。初期の戦車戦は短時間で勝敗が決するよう思えてきた。

日本では、武田の騎馬隊が知られているが、中世のヨーロッパでは馬の去勢(セン馬)が行なわれ早くから騎馬隊の集団とし軍隊として戦場に赴いた。日本では明治時代まで去勢が行なわれず、騎馬隊としては集団がなかったように思われている。雄馬は単騎として気性が激しく、勝手気ままに動いたように乗り手も命がけだったようだ。明治以降は欧米の乗馬技術や去勢手術を取り入れコサックにも勝てる騎馬隊を作り上げる(司馬遼太郎「坂の上の雲」)。

今は競走馬で生き残っている。それもサラブレッドとして3種類の原種馬から固定された血統が永遠に続いている。競馬で勝利した馬だけが遺伝子が引き継がれる。人口受精でなく規則にて自然交配が守られている。交配馬の発情を確認するために当馬等で大変な輸送と人員などで動力が懸っている。交配料も600万円と云われている。妊娠しない場合もある。

ダービーステークスは正装と着飾った王族と貴族の楽しみであったが、今もその習慣が残っている。一般には競馬場で馬は目に触れる。下見所(パドック)馬が右回りルールに従って馬の全望を観察でき、都会には無い環境でグリーン芝生と勝敗のギャンブルを除けばファミリーで楽しめる。

2000年にアメリカのクラシック3冠競馬の有名なケンタッキー競馬で日本の馬(フサイチベガサス)3歳オスが短距離2、3kmで優勝した。バルブ時代には会社で大型クルザー、フェラーリを所有して若者の人気の人材派遣会社を設立した。その名古屋の実業家の所有馬で8億円の高額な価値で転売された。一攫千金の夢が実現した。2014年終わりの有馬記念で優勝したジェンティルドンナ(牝5歳でディーブインパクト血統)生涯獲得賞金は18億円と云われている。このレースで引退する。競走馬としての牝馬は早熟で早く体力が衰える。

ケンタッキーといえばフライドチキンとバーボンと競馬が結びつく。バーボンは地名でバーボンウイスキーの事である。テレビで朝ドラ(マッサン)でウイスキーの日本で初めての製造などが画かれている。大統領がケンタッキーバーボンでウイスキーの製造を奨励した。ウイスキーは樽のスモークの味と、大麦とピートだとマッサンで主人公が云っていた。

バーボンウイスキーは七面鳥のラベルのメーカーで炭酸か水割での飲むと酔い心地が最高と思う。ワイン、地麦酒、焼酎、日本酒、発泡酒など最高の料理とマッチングが素材を引きだして美味しく賞味出来る。

お酒の弱い人にはスパークリングワインがお勧めだ。私は晩酌に少量のスパークリングワインが好で、パーティーなど乾杯で最初にシャンパンが出るがこれで酔ってしまう。



カラユルム聖地 モンゴル タルチョと馬の頭蓋



メトロポリタン美術館

馬の話にもどるが、新馬(3~4歳)主に競馬会から落ちこぼれや他の乗馬クラブから導入する。毎年、軽い脚の故障で短期間の騎乗禁止、急死の馬、ガン疾患、突然飛びはねて骨折して安楽死を選択する。毎年乗馬クラブが少数でも馬の頭数を随時補強され、競走馬は血統が登録されて名前経歴が分かり、乗馬クラブの新馬の名前は担当者が付ける。ユニークな名前のちまき君、大五郎、天、イチロー、ダンブルドアー、モンロー、馬の性格と名前が一致することが多い。

新調教馬として、名前がコテツを二年間携わった。最初は厩舎内で頭絡を付けずに引き紐で音と環境に慣らし、その後に馬の手入れ(蹄、洗う)慣らせる。3ヶ月過ぎると狭いサークル馬場で頭絡を付けて、調馬索と追いこみ用の長い鞭で、円の中心に立ち馬を安定したスピードを保って走らせる。左手に調馬索、右手に調教用の長ロープが付いた鞭を持つ。馬体を身体と眼で追っかけるが、最初は景色を見ると目が回って気持ちが悪くなり長時間続けられないが、回数を重ねると要領がわかる。馬体だけを自身の身体と眼で追いながら調馬索を緩んだら張ながら調整してゆっくりした速足に落とす、競馬上がりは早く走るのを遅く調教(速足)する。スピードが落ちたら鞭をいれる。その音だけでも反応する。

5ヶ月くらいから鞍を置いて早い馬では騎乗できる。馬とコミュニケーションを取り騎乗していく。コテツは半年で騎乗出来たが、障害バーだけは苦手で飛ばない馬となり頑固に拒否する。馬場の地面の丸木の棒も超えないで避ける。普通の馬場では人気の馬に育った。

2回目の調教馬はカザノトで、以前に故障の若い馬で再度の導入で半年の期間調教することになった(身体が出来ていない)。スピードが速く走るのが好きで安定した速足になるように綱でコントロール出来るように苦戦した。騎乗出来るようになったが、脚に欠陥があるのか故障して去って行った。

馬も労働時間が決まっていて、1日に4鞍までスケジュールが組まれる。

馬も個性があり、その日の体調の不出来があるように、動きが悪い、最初からコントロールできない、そして拍車、鞭で強制的に従わせる。跳ね後退して抵抗する。そして時には油断して落馬する。私も3回の痛い落馬の経験が有る。

乗馬の1日は、最終的な駆逐が出来て障害をスムーズに飛べたら気分が良くなる。

以前に大分県の馬肉の牧場を訪れた時、丸々と肥えた馬がいたが、馬でなく、牛のようで驚いた。足が太く輓馬用の種類で馬肉の生産で馬革から油まで全て資源として利用されている。農耕民族と違い私は騎馬民族で、馬肉は食べられないと思う。

外乗は国内(北海道、金沢、湯布院、恵那、宮崎)外国(オーストラリア、ハワイ、メキシコ、アラスカ、ケニア)等がある。

最近ではアラスカ(チョナ)でトレイルを1時間懸けて乗馬する。馬の頭数が少ないので早く予約する。コースは四輪バギー、犬ゾリ、エコツアーリズム(散策)と重複する。

以前、変わった所で興味をもったのは、ケニアでは乗馬クラブからのサファリーで馬に乗ってキリン、象、シマウマ等の野生動物を見る。

オーストラリアのゴールドコーストは、騎乗して砂浜を8km往復してから、ヘルメット着用し水着に着替えて、馬は鞍を外し裸馬にして騎乗する。馬ごと海に入れて沖合に向うが、横波と沖合に行くと幾程も波の抵抗があり。沖で馬の腹が隠れる深さに達し波をくらい、海に落馬し馬と泳ぐ事になる。裸馬の乗り心地の悪や、背骨がお尻にまともにあたり安定の悪さを初めて実感する。馬の波乗り、ホースサーフィンでした。

ブルーマウンテンのユーカリの森林の外乗ではカンガルーが高速で走り抜けるのを馬上から見る事が出来た。

最近では、湯布院の外乗(3回目)、近隣で恵那外乗はクラブから馬を輸送して、現地(根の上高原)で騎乗して林道を駆足で走る。10月後半の秋の紅葉を見ながら、湖に馬を入れる事が出来る。紅葉の11月の最盛期に外乗すると紅葉狩ができる。



メトロポリタン美術館

日本の流鏝馬も古式に乗っ取り、武者姿で直線コースを2回弓に矢をゆがえ標的木の板を射撃する。これは乗馬も弓技量も見ごたえがある。

三重県の多度神社の馬駈神事も有名である。

相馬の野馬追いは、震災で中止になっていたが、昨年から再会されたみたいで馬の確保と人の苦勞が実を結んだ。武者装束で打ち上げられたリボンを奪い合う。これはまだ現地で見ないが参加したいと思う。

その他の馬のショウとしては蘇州のテーマパーク三国志(魏、呉、蜀)公園で見た鎧を付けて戦いを再現した騎馬の衝突。青竜刀と槍、曲乗り、火薬を使った大がかりなショウは野外馬場で雨上がりのぬかみで演じられていた。

もう一つはオーストラリアのブリスベンで見た常設の室内会場のOUTBACKで巨大映像と楕円形馬場の階段状客席で区分けして応援が出来るようにしてある。

馬のショウとしては大規模で実物大ヘリから馬車、車、バギー、バイク、馬、牛、犬、などが登場してストーリーが有り。人気のレース、カドリール(馬の集団ダンス)等のアトラクションが演じられていた。

入口で入場券と引き換えにカーボーイハットの色が付いたリボンが結ばれた麦わら帽子をかぶり、後で分かったが席にて競技を応援するために色分けしていた。ホールはショップと西部の酒場の雰囲気が入場者向けに女性がウエスタンソングを馬車の荷台で歌う。予約時間に隣の馬場会場の2階席のテーブル席に付くと食事で前菜ステーキ、デザートとお変わり自由のビールが付く。食事が終わると馬を主に壮大な名馬の物語が始まる。

中でも大映像は62度の崖を馬と駆け下り、川に落ちる自殺レースが迫力ある。今でもワシントン州で先住民が行っている。

私は、馬を身近に接して、人生が豊かになり、色々な性格の馬を乗りこなすレベルを目指すように努力している。子供の頃の記憶に、向い家が馬車屋で、戦後は一時期多くの物流輸送を担っていた。良く遊びに行き馬者台に乗せて貰った思い出が有る。そして馬を身近に感じる。

アイコンタクトでは、馬の目をみると私の考えていることが見抜かれている気がする。いつまでも元気で若くと思う。

日本の馬がロンジンワールドベストレースホースランキングで、年間世界1位と2位に国際競馬統括機関連盟IFHAから表彰されるニュースが入った。1位はジャスタウェイ(牡6才)2014年ドバイ国際競争で1位、2位はエピファネイア(牡5)で、ドバイ、凱旋門レースに挑戦出来る馬を育成出来るようになった。競馬の世界は日本を注目している。

平成26年度 同好会報告

テニス同好会

代表 桑原康人

今年も暖かい時期は休眠していましたが、寒い中どうにか2回行いました。来年度こそはもっと多く開催したいと思いますので、その節はより多くの方のご参加をお願いいたします。初心者の方、スタッフの方も大歓迎です。

よろしくお願いいたします。

●開催日

①平成27年1月30日(金)

東山テニスセンター

野外コート / 12:30 ~ 14:30

室内コート / 14:30 ~ 16:30

②平成27年2月27日(金)(予定)

東山テニスセンター

野外コート / 12:30 ~ 14:30

室内コート / 14:30 ~ 16:30

参加者 / 柴田博人、鈴木直弘、川瀬 清、
渡辺 毅、渡辺夫人、桑原典枝、
桑原康人、澤田智香



ソフトボール同好会

代表 鈴木克弥

チーム創設9年目のソフトボール同好会ですが、創設当初のメンバーが多忙を極めている事もあり、予定を立てても参加人数不足の為中止になる事もありました。残念ながら今年度の開催はわずか2日となりました。会場を熱田神宮公園にしましたので、市獣の先生方には参加しやすくなったのではと思います。

スローピッチルール(山なりの打ちやすい投球)でやっていますので打撃を存分に楽しめ、日頃の運動不足解消、ストレス発散の良い機会となっています。会員は随時募集しておりますので、興味のある方は鈴木克弥(mail@makinoike.com)までご連絡下さい。

●活動記録

第1回 VS 愛知県獣医師会交流戦

8月3日(日) 17:00~21:00

熱田神宮公園

第2回 VS 愛知県獣医師会交流戦

10月19日(日) 17:00~21:00

熱田神宮公園



平成26年度 名古屋市獣医師会行事

平成25年度

3月19日 | 名古屋市獣医師会 臨時総会
名古屋市獣医師会政治連盟 総会

平成26年度

4月4日 ～25日	狂犬病予防集合注射事業	10月16日	名古屋市獣医師会 学術セミナー 演題：『人獣共通感染症としてのカンピロバクター感染症』 講師：三澤 尚明 宮崎大学 産業動物防疫リサーチセンター・農学部 獣医学科 獣医公衆衛生学講座教授
4月20日	岐阜大学動物病院獣医臨床セミナー（共催） 演題：教育講演 臨床獣医師と病理学的検査～細胞学的検査を中心に～ 講師：村上 麻美 岐阜大学動物病院(腫瘍科) 演題：症例検討(1) 骨腫瘍に対する放射線治療の疼痛緩和効果 講師：伊藤 祐典 岐阜大学動物病院(腫瘍科) 演題：症例検討(2) 犬猫用ステロイド系麻酔薬アルファキサロンの臨床的有用性について 講師：柴田 早苗 岐阜大学動物病院(麻酔科)	10月23日	名獣JARMeCセミナー 麻酔学アドバンスコース③ 演題：『麻酔導入の動画を見ながらみんなでディスカッションしよう!』 講師：長濱正太郎 VAS小動物麻酔鎮痛サポート・JARMeC麻酔科(非常勤)
5月25日	名古屋市獣医師会 定時総会 名古屋市獣医師会・名古屋市獣医師政治連盟懇親会	11月9日	岐阜大学動物病院 獣医臨床セミナー(共催) 演題：教育講演 小動物臨床における腹腔鏡手術の有用性 講師：近藤 元紀 岐阜大学動物病院(客員教授)・りんごの樹動物病院院長 演題：症例検討(1) 岐阜大学腫瘍科におけるパラディアの使用経験 講師：松井 直子 岐阜大学動物病院(腫瘍科) 演題：症例検討(2) 全身性エリテマトーデスを疑う免疫介在性疾患の犬の1例 講師：内藤 英治 岐阜大学動物病院(獣医臨床放射線学研究室)
6月19日	名獣JARMeCセミナー 麻酔学ベーシックコース③ 演題：『モニタリングについて』 講師：長濱正太郎 VAS小動物麻酔鎮痛サポート・JARMeC麻酔科(非常勤)	11月30日	日本獣医師会小動物臨床講習会 (名古屋市獣医師会担当) 演題：開業医のためのエックス線および超音波画像診断 講師：前田 貞俊 岐阜大学(応用生物科学部 共同獣医学科 獣医臨床放射線学研究室教授)
7月24日	動物優良図書絵本(15冊を10組) 名古屋市立幼児保育園に寄贈	1月25日	日本小動物獣医師会生涯教育・卒後研修講習会 (名古屋市獣医師会担当) 演題：実践的心肺蘇生術 ～RECOVERガイドラインの理解と実践～ 講師：佐野 忠士 酪農学園大学(獣医学群 獣医保健看護学類動物行動学 ユニット RGU附属動物病院麻酔科准教授)
8月21日	学校飼育を考えるセミナー 学校動物飼育は「いのちの教育」です。 動物介在教育の意味と獣医師の支援 演題：学校での動物飼育を考える～命ある教材を安全で有効に利用するために 講師：杉本 寿彦 公益社団法人愛知県獣医師会理事・学校動物飼育支援委員会委員長 演題：動物と関わる体験と心を育む教育 講師：矢野 英明 帝京大学教職大学院客員教授	2月5日	名獣JARMeCセミナー JARMeCの外科手術シリーズ① 演題：犬と猫の乳腺腫瘍 講師：古川 敬之 JARMeC名古屋 院長
8月28日	名獣JARMeCセミナー 麻酔学アドバンスコース① 演題：『末梢神経ブロックをマスターしよう! (前編)』 講師：長濱正太郎 VAS小動物麻酔鎮痛サポート・JARMeC麻酔科(非常勤)	3月5日	名獣JARMeCセミナー JARMeCの外科手術シリーズ② 演題：椎間板ヘルニア 講師：穴澤 哲也 JARMeC名古屋 脳神経・整形外科担当
9月11日	名獣JARMeCセミナー 麻酔学アドバンスコース② 演題：『末梢神経ブロックをマスターしよう! (後編)』 講師：長濱正太郎 VAS小動物麻酔鎮痛サポート・JARMeC麻酔科(非常勤)	3月19日	名古屋市獣医師会 臨時総会 名古屋市獣医師政治連盟 総会
9月15日	東山動物園のコアラ(16歳)に長寿のお祝いとしてユーカリの種を寄贈しました		
9月20日	長寿功労動物表彰式 ・記念講演 『ネコのおはなし』 名古屋市東山動物園 橋川 央 園長 ・功労動物表彰式 東山動物園 コアラ(16歳)・獣医科中村病院 ホンドタスキ(16歳)・名誉特別長寿猫(2頭)・特別長寿功労猫(61頭)・長寿功労猫(109頭)		
10月12日	動物フェスティバル2014なごや(久屋大通公園) 大懇親会：会場『OWL』		

平成26年度 退会者報告

平成26年7月31日に川崎栄也先生(港区)、平成26年11月30日に津田裕先生(名東区)、平成26年12月5日に山岡秀俊先生(西区)、平成26年12月31日に中村和男先生(北区)が本会を退会されました。

犬・猫用

動物用医薬品

ネコカリシウイルス感染症と

・食欲、元気、鼻水、流涎、口内炎等の臨床症状を改善します。

イヌパルボウイルス感染症に対する治療薬です。

・脱水症状、食欲、元気、下痢、嘔吐等の臨床症状を改善します。

・死亡率の低下が認められました。

ネコインターフェロン(組換え型)製剤

インターキヤット®

劇

Intercat®



新発売

ご要望にお応えして
個包装タイプ新登場!

効能・効果：ネコカリシウイルス感染症
イヌパルボウイルス感染症

1箱1バイアル入り



1箱5バイアル入り



製造販売業者

TORAY 東レ株式会社

東京都中央区日本橋室町2-1-1

発売元



共立製薬株式会社

東京都千代田区九段南1-5-10

<http://www.kyoritsuseiyaku.co.jp>

名古屋市獣医師会 会員の皆さまへ



動物病院経営におけるさまざまな経費をカードで決済。
法人名義口座からの引き落としで、一括管理ができます。

ご入会で、もれなく永久不減ポイント
1,200ポイントプレゼント

2015年6月30日(火)まで

SAISON PLATINUM BUSINESS AMERICAN EXPRESS® CARD

医薬品や医療器具器械の 購入にも

出張費・飲食費だけでなく、
医薬品や医療器具器械の購入など、
ビジネスユースに対応できる、
ゆとりのご利用可能枠を設定
させていただきます。

ビジネスカードだけの 年会費優遇プログラム

年間200万円以上ご利用
いただくと、次年度年会費を
10,000円(税抜)に優遇させて
いただきます。
通常年会費20,000円(税抜)

永久不減ポイントは カードご利用分のお支払いに

カードのご利用で、有効期限の
ない「永久不減ポイント」が
貯まります。
貯まったポイントはカードで利用
代金のお支払いに使えます。

ほかにもプラチナカードならではのサービスをご用意しております。

■24時間年中無休「専任コールセンター」 ■従業員様のための「追加カード」 ■「海外、国内空港ラウンジサービス」など



スマホ・タブレットでクレジットカード決済。  Coiney

■導入・月額費用無料 ■決済手数料は業界最低水準の3.0%

※スマートフォン/タブレットのキャリアを問わずご利用いただけます。 app.coiney.com/a/nagoyajuui
詳しくは、右記URLまでお問い合わせください。

●お問い合わせ先

株式会社クレディセゾン 東海支店 052-582-0960 (9:00~17:30 1/1休) 担当:三輪・中俣・中西

※医薬品や医療器具器械のカード決済の可否につきましては、上記までお問い合わせください。

※このカードは株式会社クレディセゾンが発行・運営しています。「アメリカン・エキスプレス」はアメリカン・エキスプレスの登録商標です。株式会社クレディセゾンはアメリカン・エキスプレスのライセンスに基づき使用しています。



一つの尊い命

ひと昔前、ペットの命はとても軽く見られ、お経をあげてもらったこともなく土に埋められたり、ゴミとして処理されることが一般的でした。しかし最近では、ペットを一つの尊い命家族の一員としてとらえ、葬儀も人間と何ら変わらないものを望まれる方が増えてきています。

同じように、生ある間、愛しい子に少しでも永く幸せな生涯を送って欲しいと望んでいます。当山ではペットを亡くされた際には、「死亡診断書」をかかりつけの先生にお願いし、一つの尊い命として、人間同様の扱いをしてもらえるように努めております。

また、ペットの地位向上の為、賛同して下さる先生方の病院を 当山にてご紹介もしています。

一つの大切な命として親身に対応して下さる良い先生方と出会い、その子の生涯を、一緒にサポートしていきたいと、当山は考えております。

あなたの手で愛する子を幸せへと導いてあげませんか。



総本山

長楽寺動物霊園

☎052-811-6036

〒457-0014 名古屋市南区呼続 4-13-18

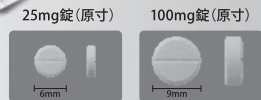
<http://www.chourakuji.org>

(動物用医薬品) (劇) 犬用抗てんかん剤 (要指示)
コンセーブ錠
CONSAVE® (ゾニサミド錠)



てんかん発作から守りたい

犬 特発性てんかんにおける
てんかん発作のコントロールに!



※使用上の注意および詳細は、添付文書を必ずご確認ください。

※素錠、割線入りで分割が容易

■ 製造販売元
DSファーマアニマルヘルス株式会社
<http://animal.ds-pharma.co.jp>

お客様相談窓口 ※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。
☎ 0120-511022 (平日:9:00~17:00)

猫が来院。どんな検査をされていますか

アイデックスから、FIPV外注検査、肺炎院内検査キットが新登場!



*FIPに特異的なスパイク遺伝子配列を検出する、高感度に提供される世界初の検査(2015年1月現在)

■詳しい製品・サービス情報はIDEXX Japan 公式サイトへ: www.idexx.co.jp
 ■セミナー動画等の学術情報や検査テクニックはIDEXX お客様専用サイトへ: www.idexxjp.com



アイデックス ラボラトリーズ株式会社
 〒168-0063 東京都杉並区和泉1-22-19 FAX 0120-22-3923

製品および製品サポート、価格のお問い合わせは下記フリーダイヤルへ。
0120-71-4921 自動音声案内 平日9:00~18:00(土日祝休み)



動物たちの健康を、技術と品質で支えていく

日生研は、先進のバイオテクノロジーを取り入れた、
動物たちの健康を支える各種製品をラインナップしています。



日生研ニューカッスル生ワクチンS
 日生研C-78・IB生ワクチン
 日生研MI・IB生ワクチン
 ガルエヌテクトS95-IB
 日生研NB生ワクチン
 ガルエヌテクトCBL
 日生研NBBAC不活化ワクチン
 日生研NBBEG不活化オイルワクチン
 日生研コリーザ2価ワクチンN
 日生研ACM不活化ワクチン
 日生研EDS不活化ワクチン
 日生研EDS不活化オイルワクチン
 日生研MG不活化ワクチンN
 日生研MGオイルワクチンWO
 日生研ILT生ワクチン
 日生研IBD生ワクチン
 AE乾燥生ワクチン
 日生研穿刺用鶏痘ワクチン*
 日生研乾燥鶏痘ワクチン*
 日生研鶏コクシ弱毒3価生ワクチン(TAM)
 日生研鶏コクシ弱毒生ワクチン(Neca)



日生研ARBP混合不活化ワクチンME
 日生研AR混合ワクチンBP
 日生研ARBP・豚丹毒混合不活化ワクチン
 日生研豚APM不活化ワクチン
 日生研豚APワクチン125RX
 日生研MPS不活化ワクチン
 日生研日本脳炎生ワクチン
 日生研日本脳炎TC不活化ワクチン
 日生研PED生ワクチン
 日生研TGE・PED混合生ワクチン
 日生研豚TGE生ワクチン
 日生研豚TGE濃縮不活化ワクチン
 日生研グレーザー病2価ワクチン
 日生研豚丹毒生ワクチンC
 日生研豚丹毒不活化ワクチン



日生研日本脳炎TC不活化ワクチン
 馬鼻肺炎不活化ワクチン「日生研」
 日生研日脳・馬グタ混合不活化ワクチン
 日生研馬ロタウイルス病不活化ワクチン
 日生研馬JIT3種混合ワクチン08
 日生研馬インフルエンザワクチン08
 破傷風トキソイド「日生研」
 エクエヌテクトERP



日生研狂犬病TCワクチン
 (共立製薬株式会社販売です。)



オーシャンテクトVNN*



アカバネ病生ワクチン「日生研」
 日生研牛異常産3種混合不活化ワクチン
 ポビエヌテクト5

*印以外のワクチンは要指示医薬品です。獣医師の処方せん・指示により使用して下さい。

日生研株式会社 <http://www.jp-nisseiken.co.jp>

〒198-0024 東京都青梅市新町 9-2221-1

0120-31-5972

“京都微研”のペット用ワクチン・診断薬 動物用医薬品 劇

“京都微研” キャンイン-11*

ジステンパー・伝染性肝炎・伝染性喉頭気管炎・
 パライフルエンザ・バルボ・コロナ・レプトスピ
 ラ病(コペンハーゲン・カニコローラ・ヘプトマデ
 イス・オーストラリス・オータムナリス)混合ワクチン

“京都微研” キャンイン-9II SL*

ジステンパー・伝染性肝炎・伝染性喉頭気管炎・
 パライフルエンザ・バルボ・コロナ・レプトスピ
 ラ病(コペンハーゲン・カニコローラ・ヘプトマデ
 イス)混合ワクチン

“京都微研” キャンイン-6II SL*

ジステンパー・伝染性肝炎・伝染性喉頭気管炎・
 パライフルエンザ・バルボ・コロナ混合ワクチン

キャンイン-CPV/GIAキット

犬パルボウイルス感染症・
 ジアルシア症診断用金コロイド標識抗体反応
 複合キット

キャンイン-フィラリア・キット

犬糸状虫症診断用キット



狂犬病ワクチン-TC*

狂犬病組織培養不活化ワクチン



“京都微研” フィライン-7*

猫ウイルス性鼻気管炎・
 猫カリシウイルス感染症3価・
 猫汎白血球減少症・
 猫白血病(組換え型)・
 猫クラミア感染症混合(油性
 アジュバント加)不活化ワクチン

“京都微研” フィライン-6*

猫ウイルス性鼻気管炎・
 猫カリシウイルス感染症3価・
 猫汎白血球減少症・
 猫白血病(組換え型)混合(油性
 アジュバント加)不活化ワクチン

“京都微研” フィライン-CPR*

猫ウイルス性鼻気管炎・
 猫カリシウイルス感染症・
 猫汎白血球減少症混合(油性
 アジュバント加)不活化ワクチン

“京都微研” フィライン-CPR-NA*

猫ウイルス性鼻気管炎・
 猫カリシウイルス感染症3価・
 猫汎白血球減少症混合ワクチン

*は要指示医薬品



株式会社 微生物化学研究所

〒611-0041 京都府宇治市横島町24-16番地
 TEL:0774-22-4519(営業) FAX:0774-22-4568(営業)
 URL: <http://www.kyotobiken.co.jp>

明日の医療と健康を
支えるチカラ

医療用医薬品、臨床検査用試薬、動物用医薬品、医療機器、
ワクチン、衛生材料、血清、等の総合卸販売



医薬品卸売業

株式会社 ファイネス

[本社/金沢支店] 〒920-0295 石川県金沢市大浦町ハ55番地 TEL 076(239)0032 FAX 076(239)0092
[名古屋支店] 〒465-0092 愛知県名古屋市長区社台3丁目179番地 TEL 052(774)2638 FAX 052(774)2940
[支店] 小松支店・七尾支店・富山支店・高岡支店・黒部支店・福井支店・敦賀支店
[営業所] 高山営業所・富山営業所・金沢営業所・新潟営業所・三重営業所・豊橋営業所

リリース項目

DICの治療マーカーに

■ Dダイマー

クリプトコッカス症に

■ クリプトコッカス抗原

内分泌治療の向上に

■ リポ蛋白質コレステロール分画

春季健康診断検査

◆ 生化学16項目 1,200円

◆ 生化学16項目 + 7i7i7抗原 1,500円

◆ 生化学16項目 + T4+GA+CRP 3,800円

フィラリア抗原キット

200頭分 51,000円でご提供します!



株式会社 **モノリス**


東海営業所・名古屋ラボ

TEL : 052-709-6170 FAX : 052-709-6188

〒465-0025 名古屋市長区上社4-57-5 第2フェアメント103

【受託項目、報告結果など、お気軽にお問合せください】

瞳は未来を見つめてる。



動物用医薬品 製造販売
ZENOAQ 日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

名古屋ペット霊園
主宰 宝泉寺



◆ 葬儀・火葬・供養を承ります。
◆ 病院までお引取に伺います。

〒468-0058 愛知県名古屋市長区植田西 3-811
TEL : 052-806-0194 HP : <http://hosen-ji.jp>

◆ 電話対応時間 7:00~22:00 ◆
◆ 開門受入時間 14:00~22:00 ◆

じ みょう いん
慈妙院 動物霊園



30年の伝統と信頼

〒487-0021 愛知県春日井市東神明町 479
TEL : 0568-51-1059 HP : <http://www.jimyoin.or.jp>

動物病院事業所様向けホームページ制作プラン

30種類以上のベーステンプレートより制作
制作ページ数に上限7ページ程度
月に1回まで、テキスト・画像の変更可能

初期費用無料 月額費用 **15,000円** (税別)

※別途、ドメイン取得費及びレンタルサーバー代(1,500円税別)が発生致します。

まずは **無料診断** ▶▶ **フリーFAX 0120-29-6405**

R×DESIGN アールデザイン
株式会社アールデザイン 〒486-0914 愛知県春日井市若草通3-57 メインビル3F
<http://www.hp-r-design.com/>

meiji

手術中のストレスは
獣医師だけではないと思う。

Alfaxan®
Anaesthetic Injection

Meiji Seika ファルマ株式会社
東京都中央区京橋 2-4-16



Repeatable
Reliable
Relax

動物用医薬品 10mL
劇 **アルファキサン®**
犬猫用麻酔注射剤

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝メディカルシステムズ株式会社
愛知支店

<http://www.toshiba-medical.co.jp>

株式会社 **アスコ**
TEL: www.asco.co.jp
国内広域展開の動物用医薬品ディーラー
人と動物の豊かな共生環境づくりに貢献します

本社
〒441-8021
愛知県豊橋市白陽町100番地
TEL 0532-34-3821
FAX 0532-33-3611

**営業所
所在地**

- ・東日本支店 松本、旭、茨城、栃木
- ・西日本支店 児玉、前橋、東京、岩城、福島
- ・中日本支店 豊橋、安城、浜松、沼津、岐阜、名古屋
- ・西日本支店 広島、岡山、山口、米子、岡山
- 大阪、京都



医薬品・動物薬品・検査機器
医療のトリプルメリットを追求する

中北薬品株式会社

松軒支店 (052) 935-4636
豊橋支店 (0532) 54-9151
岡崎支店 (0564) 21-7211

HORIBA
Medical

動物の体へ負担をかけず、すばやく病気を見つけ出す。



動物用自動血球計数装置
Microsemi LC-662

ワンタッチでイヌ・ネコ切り替え。
吸引量はわずか10μl。
診断に必要な検査結果を、
約70秒で表示します。

(製造販売承認番号) 農林水産省特令22動物薬1806号

株式会社 堀場製作所 名古屋セールスオフィス TEL (052)936-5781(代)

Explore the future. Innovative Test Systems | Process & Environmental | Medical | Instruments | Sports

HORIBA



- 動物用医薬品 ●動物用フード
- 各種医療機器 ●院内消耗品
- オリジナル輸入製品
- 国内外メーカーのクリニック推奨品 各種

ペットと人との健康で豊かな未来に貢献いたします

同和化学株式会社

本社 〒462-0005 名古屋市長区池花町300番地
TEL 052-901-3101 FAX 052-901-3104

岐阜支店 〒500-8302 岐阜市本郷町5-9
TEL 058-253-6106 FAX 058-253-6219

国内初

換気量付
動物用生体情報モニタ
AM130

予防医学の未来を見つめる
FUKUDA ME KOGYO CO., LTD.
フクダエム・イー工業株式会社

本社 〒113-0034 東京都文京区湯島2-18-2
名古屋営業所 〒460-0012 名古屋市中区千代田2-14-13
TEL 052-251-4841 FAX052-251-4842
URL <http://www.fukudame.co.jp>

動物用医療機器承認番号 24 動薬第 2193 号
管理医療機器



想いを具現化
ヴァジュアルコミュニケーションで
未来を創造する

印刷・ホームページ・ビデオ映像

wakovi.com

株式会社 **ワコーヴィスコム**
〒462-0851 名古屋市長区本津朝町61番地
TEL: (052)915-0881 FAX: (052)915-0871
<http://www.wakovicom.co.jp> e-mail: info@wakovicom.co.jp

編集後記

昨年からあゆみの担当をさせていただき編集後記を書かせていただいたのですが、あれから早いものでもう一年が経ってしまいました。我々会誌委員会は毎年‘名獣ニュース’とこの‘あゆみ’を担当し発行しているのですが、昨年は私なりに‘名獣ニュース’、‘あゆみ’をより良い物にしたいと、委員会の中で話し合い昨年まで載っていたから今年も同じように載せてほしいよねというのではなく、‘名獣ニュース’は会の活動をその活動に参加されなかった先生方を含めすべての会員の方にお伝えすることを目的とし、またこの‘あゆみ’は我々、公益社団法人名古屋市獣医師会の活動を記録し、外部の方も含めより多くの方に我々の活動をご理解いただくため広報していくことを目的とし作成させていただきました。昨年度からはより多くの一般の方にもご覧いただけるよう会のホームページにも掲載するようにさせていただきました。

編集しておりますと、この会は動物のため、市民のため、そして獣医師や動物看護師のための多くの活動に取り組んでいることがわかります。そしてこれからも名古屋市獣医師会の活動を継続し続けていくことが大切であると思います。今後も皆様お仕事でお忙しいとは思いますが、会へのご協力を賜りますようお願い致します。

最後になりましたが、本会誌を作成するに当たり多くの先生に原稿をお書きいただきました。事務局の方には多くの資料をご用意いただきました。また、会誌委員の方には原稿集めや校正をしていただきました。皆様が会誌の趣旨をご理解いただき、お忙しい中でも快くお引き受けいただきました事に深く感謝致します。ありがとうございました。

会誌委員会 担当理事 保田 恭志

あゆみ vol.50

発行日 2015年3月19日

発行 公益社団法人 名古屋市獣医師会
名古屋市中区大須4丁目12番21号
TEL：052-263-0700
FAX：052-264-9381
<http://www.nagoyavet.jp/>

編集委員 安藤将博 小島健治
児玉順子 夏目里枝子
森島常統 保田恭志

印刷 株式会社ワコーヴィスコム
名古屋市中区木津根町61番地
TEL：052-915-0681
FAX：052-915-0671

獣医師の皆さまとご家族に 大きな安心を!!



獣医師の皆さまを取り巻く様々なリスクの備えに

「獣医師会のほけん」

一家の大黒柱の獣医師ご本人が病気やケガで働けなくなったら……

ご本人やご家族が病気やケガで入院や通院をされたら……

動物病院の従業員の皆さまがお仕事中にケガをされたら……

動物病院の什器・備品・医療機器や業務用現金などが偶然な事故で損害を被ったら……

病気やケガに備える

所得補償保険	団体長期障害 所得補償保険	新・団体医療保険 [*]	傷害総合保険	動物病院従業員補償 傷害総合保険
ご本人やご家族(就業者)が 病気やケガで働けなくなった ときの補償 (支払対象外期間7日の後 最長1年間補償)	ご本人やご家族(就業者)が 長期に渡り、病気やケガで 働けなくなったときの補償 (支払対象外期間372日の後 最長70歳まで補償)	ご本人やご家族が 病気やケガにより 入院・通院・手術 したときの補償	ご本人やご家族が ケガにより 入院・通院・手術 したときの補償	動物病院の従業員が 仕事中にケガをして 入院・通院・手術 したときの補償

*医療保険基本特約、疾病保険特約、傷害保険特約、がん保険特約セット団体総合保険

動物病院の「什器・備品・医療機器」「現金・有価証券等」の損害に備える

動物病院 「什器・備品・医療機器」総合補償 (ショップオーナーズ保険)	下記損害に関する補償がセットされています。 ①火災・爆発・風災・盗難・破損等の「偶然な事故」による動物病院の動産(設備・什器・備品等)の損害 ②火災・爆発・破裂などの事故による動物病院やユーティリティー設備の損害による動物病院の休業損害 ③火災・爆発・風災・盗難・破損などが原因で建物オーナーに対して負担する賠償責任 (③は借用店舗の場合に補償対象となります)
動物病院 「現金・有価証券等」総合補償 (コーポレートマネージャー保険)	業務用の現金や有価証券等の偶然な事故による損害を保管中・輸送中を問わず補償。 拾得者への報労金も補償対象となります。

日本獣医師会福祉共済事業各保険の資料は下記幹事代理店までご請求ください。

なお、携帯電話からもご請求いただけます。右のQRコードからアクセスしてください。



保険契約者 公益社団法人 日本獣医師会

詳しい内容につきましてはパンフレットをご請求いただき、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜営業店までお問い合わせください。

問い合わせ先

幹事代理店 **株式会社安田システムサービス**
〒163-1529 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー29F
TEL:03(3340)6497 FAX:03(3340)5700
受付時間 9:00~17:30(土・日・祝休)

引受保険会社 **損害保険ジャパン日本興亜株式会社**
団体・公務開発部第二課
〒100-8965 東京都千代田区霞が関3-7-3
TEL:03-3593-6453 FAX:03-3593-6751
受付時間 9:00~17:00(土・日・祝休)

「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」は、損保ジャパンと日本興亜損保が2014年9月1日に合併して誕生した会社です。